

EL «ARGENTIN DJIJO»

PERIODICO SEMANAL EN JAPONES

Redaccion: UPPALLATA 981 U.T. 23 B.Orden 7051

AÑO X

Nº 468

一九三三年五月廿五日

亞東書局
印行
丁時報



NUMERO EXTRAORDINARIO
1810 - 25 DE MAYO - 1933

今年は是非とも

非常時日本

懐しい母國を
御訪問なさいませ

御帰朝に
御家族御呼寄に

是非

皆様の大坂商船

御利用下さい。

祝

祭

立

独

聖



日亞兩國を繋ぐ

唯一の直通定期航路

毎月二回日本行定期出帆

④ パナマ運河北米経由(世界一周線)

ふえのすいれすりおでじやねうれ
さんとすれうぶらにれ、もくでびでおれ
の優秀デーゼル客船五隻就航

⑤ 南東阿弗利加経由(折返線)
あふりかぬ、あらひあれ、ありそなれ、まにうれ
はわい丸の一萬噸級大型汽船五隻就航

ブエノス・アイレス

大阪商船株式會社

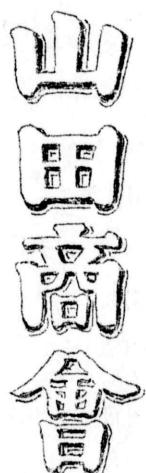
O.S.K. LINE

CANGALLO 462 ~ B.A. ~ U.T. 33 Av. 1051, -52.

祭念紀立祝
S.YAMADA Y CIA
IMPORTADORES

MORENO
2037

BUENOS



U.T. 47 CUYO
4354, 4405.

AIREs

EL "TOKIO"⁹⁹
GRAN TINTORERIA
DE ADOLFO K. OTSUBO

RIVADAVIA
5202

BUENOS

大坪喜義

五月廿五日

祝独立紀念祭

U.T.
60, CABALLITO
4738

AIREs

祭立獨 爭 國 祝



貝原兄弟

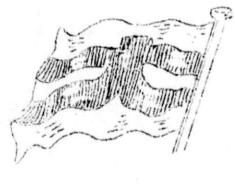
CAFE TOKIO
DE
Haikara Henos.

FABRICA Y
ESCRITORIO
HUMBERTO 1°
2013
U.T. B.Orden 2243

SUCURSAL "A"
LAVALLE 1588
U.T. MAYO 6354
SUCURSAL "B"
B° MITRE 349
U.T. Avenida 0153

東京珈琲店

祝獨立紀念祭



大阪商船
會社指定
三等乘船切符仲次所
船舶御用商

森川塩澤商店

PASO COLON 470
U.T. Avenida 4171

大阪商船会社船客御送迎に就いては懇切、迅速に
御便宜御取計申すべく候間御遠慮なく右記へ
御用命被下度候。
日本行き三等乗客乗船切符仲次人に指定せられ
候に就いては乗船方端精々御便宜御取計申上候
間精々御利用相蒙度候。

KATSUDA Y Cia
IMPORTADORES

勝田商會

MEXICO 1474, U.T. 38, MAYO 2313

祝獨立紀念祭

CAFE "EL KIOTO"

吉 吉
田 一
月 繁

~ DE ~
S. YOSHIDA Hnos
25 DE MAYO 222
U.T. 33, AV. 7180
BUENOS AIRES

祝獨立祭

1810 ~ 25 DE MAYO ~ 1933

"AU PETIT DUC"

PASTRERIA DE MEDIDA FINA

(ATENDIDA POR SUS PROPIOS DUEÑOS
NUMEROSES CLIENTES JAPONESES SE VISTEN NUESTRAS CAÑAS)

CAMARA Y CALVO

SARMIENTO 1073
U.T. 35 LIBERTAD 1279

電話
二二七九
一〇七三
サルミエント街

ウブティ
デウク

洋服店

高等

UIDA Y CO LTD

高島屋 "TAKASHIMAYA"
飯田株式會社 CASA MATERIZ
出張所 TOKIO
フエヌ・アイレス RODRIGUEZ PEÑA 162
五月廿五日 U.T. 38 MAYO 3419
BUENOS AIRE, J.

祝
独
立
祭

五月廿五日

CAFE THE JAPAN

GENERAL HORNO 16, U.T. 23, B.O. 4540

及川晋治 カフェ 祝
カズヤシバニ 独立祭
五月廿五日

電話 市内 ヘネラル・オルノス街一六
二三一四五四〇

CAFE JAPONES

DE JUSTO FUJITA
CHIVILCOY F.C.O.

藤田友八

ガフエ ハホネス
チビルコイ市

祝
独
立
祭

五月廿五日

S. TSUJI

立 祝

过 奈 独
商 店

BALCARCE 682

U.T. 33, AV. 5744.

TINTORERIA "SATUMA"

(CASA MATERIZ)

DE M. T. TURU Y H^{no}

CALLAO 1325

U.T. 41, PLAZA 2097

~~~

TINTORERIA

"EL MACON"

(SUCURSAL)

SANTA FE 2758

U.T. 41, PLAZA 3934

~~~

B. AIRES

水 水

流 流

庄 武
吉 一

祝 亞 國 獨 立 紀 念 祭

CAFE JAPONES

~ DE ~

K. UCHINO

LAS HERAS 667, TUCUMAN

祝 独 立 紀念 祭

日 五 月 廿 五

カフリ

ハボネス

肉野

清

ツクマン市

ラス・エラス街 六六七

SADAQ HATTORI

IMPORTADOR

ESPECIALIDAD EN ARTICULOS DE
CEPILLERIA

25 DE MAYO
1810 1933

五月廿五日

祝
独
立
祭

服部定右館
市内三丁目六番九号
電話四五六三八二

LINERS 649-B.A. - UT45, LORIA 3218.

獨立紀念祭に臨みて

然であ
うねば
なうめ。
尚ほ遠く東洋方面に迄着目して
対外貿易の伸張開拓のために努め
使節を送り、近くは農務次官を、我
が日本に派遣せんとも専へられて
却説
連國以

目次

一夏二夏三夏四夏五夏廿五夏廿四夏廿三夏廿一夏十八夏十七夏十五夏十三夏十夏九夏七夏六夏五夏二夏

然爾丁時報
歴史を繙けば、一八〇六年英艦体
かラ・フラタ殖民地に襲来するや英
軍を撃擣して、國土を累卵の危
きより救い上げたのは當時ラ・ラ
タ植民地を牛耳りつゝあつた西班
牙人等に非ずして所謂クリオージ
ヨある英國人等であつた。之に因
リクリオージヨの奮起を促し、一
八〇九年五月廿五日西班牙總督を退
ひて、武市に革命政府を樹立した壯
士は實にクリオージヨの國民的自
覺の結晶として無限に尊く、意義
深く英國は此日をトして國祭日と
し盛大な祝典を挙げるのは洵に當
る。

即ち今日まで外資並に外國移民
に委して顧ぶかつた國土の開發を
は漸次英國自らの力によつて成
し遂げんとする自覺の現れが是れ
で、対英対伊兩使節の派遣により

諸に於てか吾人は亜國民と政治的及び經濟的に根本ある親善關係に入る好機に恵まれつゝあるを思はねばならぬ。此際日本人側より進んで亜國物產を東洋市場に紹介しその販路拡張に一臂の力を貸すが如きは亜國關係をして眞に緊密あらしむる基にして眞眼者の見遁すべからざる處ありと信ずる。茲に吾人は亜國獨立紀念祭に際し、満腔の熱誠を以て佳節を慶祝すると共に、我々日本人は亜國民と益々親善な人々事を願ひて筆を擱く。

獨立紀念祭に煙サテ
世界の水産と日本
時局を打診したら
世界相の様々
時事解説
アルゼンチン共和国々歌
子供の天国
クリスの帽子
想出の中から
タンゴ 白い手巾の唄
断想雜感
晴天、雨天をつくる新發
創作 五月廿五日

世界の水産と日本

南水産株式会社

専務取締役 服部元忠

三位とあるのであり、即ち最近の
二年に於ける各主要産國の漁獲高
を示せば

日本

北米

英國

諾威

佛國

露國

加奈陀

西班牙

新著島

オランダ

獨乙

二一七、一一五

三六九、〇一四

一、一六二、三三〇

一、〇六六、七九七

四六〇、七〇〇

三四三、三〇〇

四二七、ニ五三

二九一、〇八〇

二〇〇、六五六

二一八、〇〇〇

一、一六二、三三〇

一、〇六六、七九七

四六〇、七〇〇

三四三、三〇　

四二七、ニ五

昭和八年五月廿五日

且つ身体の発育停止し、細菌的傳染病に感染し易き体质とあるのである。又ビターミンDを欠く時は偏僻病を惹起し、又歯牙を病み生育に影響するのである。されば吾人は太に新鮮にして美味滋養に富む奥作を食し以て前記の如き恐る可き諸病を防ぐと共に獸肉中は欠乏せる石灰分、磷酸はこれにて補ひ以て先づ健全なる身體と脳との發達を促進し以て現今の生存競争に对抗すべきである。

近來殊に歐洲大戦後は食料問題及び營養問題が主要視せられ、限りある陸産よりははるか広大ある水産へと開發されて来たのである。故に前記の如く現在の產額高は十年前に比し数量に於て一割、價格に於てハ割の増加を示してゐるのもその需要の増加せしに依るのである。

さて食用としての用途は、第一に第生鮮のまゝ直接食用に供せらる、四ものにしてその數量は大約四分之一内外即ち約二百五十万噸(二十五六億噸)と推定せらる。これ等の鮮魚は各家庭に於てそれゝ調理の上賞味せらるゝは云ふまでもなく、号次に製造品としては罐詰類である。その種類も難多ふるも一ヶ年世界に於ける製造高は約二五〇〇〇〇〇噸に達して居るのである。

次に水産物の用途は肥料並に飼料である。肥料及飼料は奥体全部を用ひて製造するのと、裏類の廢棄物、甲殻類(かにえび)の廢棄物、海藻等より製造するのである。日本の如き多產國に於ては鱈、鰯等より製造。其の世界に於ける生産高は一年に約四十万噸(四億噸)内外にして日本、米國が重要生産国である。其の生産高に従ひ列記すれば

次に水産物の用途は工業用及び薬用である。即ち奧油、鮫油の品、煮乾品、塩蔵品、燻製品等にしてこれ等の合計は約二五〇〇〇〇〇噸(廿五億噸)に達して居る。

昔時は魚類は殆んど元產地にて消費せられ、魚肉の性質上、長期保存の上遠隔の地へ輸送することは非常に困難とされていたけれども、の進展に従ひ種々の製造品が発明せられ次第に遠隔奥地まで輸送される様にあつたのである。現

今は一步進み冷藏、冷凍の発達により鮮魚のまゝ長期保存も出来き何處る地へも輸送し得ること、ぶ

り、山の奥と虽も新鮮にして美味ある奥類を口にする事が出来る様にあつたのである。而してこれ等の冷凍庫中に於て或る種の奥類は冷凍用に依り冷凍前の鮮魚より反つて美味にふるものもある。

次に水産物の用途は工芸品、加工品である。

工芸品は主に裝身具であり、重要な種類は真珠介殻、海駄革、珊瑚、

鱗鱗、鼈甲、其他海綿等も亦主要品の一つである。これ等のものも相

当にあるが何れも計上すべき統計

従つて利する所又大かるのである。

故に獨ひ日本の如く積極的に産業開発に進み行く國は、つとにこれを利用し其の主要需要國にして、独

に於ては年々約四十万五千噸、日本

直接に又は間接に水産物の恩恵に浴しているのである。同時に又

水産業は主要なる産業であると云ふ事を計り得るであらう。かくの如く漁獲物は生鮮のまゝ使用する。

以上に種々と処理加工を行はれましてこの処理加工に據り其の價值も示增加し其の増加率は約五十六パーセントである。これ

を前記の世界に於ける総漁獲高

祝亞國獨立祭

家坂喜

祝亞國獨立祭

五月廿五日

兒馬重太郎

和昭
本
貿易
額は三十七億円である。

一鮮魚として
鱈、鰆、平鰎、鮭、鰯、鰍、鮭、牡蛎、口びら、
タ等にして其の移動高は約三
〇〇〇〇噸

二種類で日本、加賀、丹波、伊勢、近江、
セイロ、及禹宋、平島等にして其
の量は十三万噸である。

千噸の汽船に凍獲物製造、処理の
装置を施し、これを母船として、
小は数隻、大は数百隻級の漁船を引

祝亞國獨立祭

服部元忠

祝亞國獨立登

然第一に水産貿易の大宗は食用品である。其の總貿易高は約三百五十万噸（三十五億噸）の十七億円である。その主要貿易国は日本、英國、米國、佛國、加奈陀、独、西班牙、ホルトガル、支那、ロシヤ、イタリ、濠洲、オランダ、ブラジル、新普島、デンマーク、佛領印度支那、印度、南阿聯邦等である。

これを供給国と需要国に別たば
第 四 供給国として、日本、英國、ノーベルウエー、オランダ、デンマーク、カナダ、新普島、佛領印度支那であり、
第 八 需要国としては、
米國、獨、佛國、イタリ、スペイン、
ボルトガル、ブラジル、西印度諸國、
支那、蘭領東印度、濠洲等である。
次に重要食品の種類別に之れを記すれば、

海藻類としては其の需要は殆んど東洋に限られて居る。又世界一般に需要される寒天は日本の特產品にして、これ等を加へてその移動高は約五〇〇〇噸である。次に食用品以外の水産貿易品は、魚油、肥料、魚飼料及び仔穀、珊瑚、海綿等である。其の主要貿易国は日本、英國、米國、佛國、諾威、比利時等である。

米國	二三、三七八、ク	七七、八〇、ク
諸威	九二、四、九、ク	一九、四、五、ク
佛國	六四、四、一〇、ク	九七、三八、ニ、ク
加奈院	二二、三九七、ク	一一一、三三二、ク
	五五、三三二、ク	五四、七三、ク
漁業は昔時は沿岸漁業より始まり 其の漁法も鉛つ如きものはて変遷 又日被叶ふごして捕獲せし幼稚 る漁法より始まり次第に長日漁 内に萬類の習性等も知り得る様 なり、それに対応じて釣漁業より 漁業へと進歩し、又昔時は沿岸 砂浜、岩礁上より漁獲せしも小船 以て少し沖合に出づる様にあり は帆に代り、帆は機械動力に代 沿海より遙海へ、近海より遠洋 と進みて今日に至つたりト	七七、八〇、ク	

祝亞國獨立祭

昭和八年五月廿五日

時局を打診したら

片山不老

歐洲の大戦と云ふ大災事を無理矢理に途中で消し止めてしまつた。もうそれから十数年も経つてしまつた今日、未だその余熱が何處に冷え切らずにある。風向き次第では再燃しやうとする傾向が十分にある。今度燃えひいたぶら前に優る素晴らしい大火事にある。だらう。世界は確かに之を恐れてゐる。想へばあの大戦は幾千万と云ふ尊い人命を白骨化せしめたといふ可き惨劇極りふき戦火であつた。とにかくもせすも變らず殺人慾の研究は国防に全力を注いでゐる。世界の姿は何を物語つてゐるか？ 来るべきや二の大火を予感すれば、こそ備へでふくで何であらう。事を未然に防かんがため世界平和の保持と國際の協調をしやうと云ふのが國際聯盟座と云ふ銘を打て生れ出た唯一の機關なのだ。獨々滿洲独立問題にぶつかり政

界の平和、国際の協調と云ふのは、無論兵力などない。さりとて全の主張及びその擁護といふのが目的の主たるものである。そもそも病根は此辺に存在してゐるのだ。先づ日本が強大な海軍力を殲滅され、より以上の海軍力を以て後の事率制する策に出たのは、認識不足然し乍ら肝腎の平和保持と云ふ本質を失つた聯盟は最早失格したのだ。正義のため日本の行動を圧迫して無政府的混亂にある支那に声援した聯盟は明に狂熊を演じたのだ。本心を失つた者は狂人だ。産夏は等しく極端な神經衰弱に悩んでゐるべさや二の大火を予感すれば、人に対する特効薬のありを未だ吾人は知らぬ。脚本は等しく極端な神經衰弱に悩んでゐるのだ。狂人に對する特効薬のありを未だ吾人は知らぬ。脚本は如何様にも書ける。どん

より方をやつて味噌をつけてしまつた。聯盟あるものゝ病理解剖的分析に本質を失つた出しやは、高遠な理想でも立て得られる。但し実現でき理想は空想に等しく

所見を擧ぐる。ふらば口に御経を唱へ、内に般生を事とする生臭坊主と同じだ。世界の平和、國際の協調と云ふのは、無論兵力などない。さりとて全の主張及びその擁護といふのが目的の主たるものである。そもそも病根は此辺に存在してゐるのだ。先づ日本が強大な海軍力を殲滅され、より以上の海軍力を以て後の事率制する策に出たのは、認識不足然し乍ら肝腎の平和保持と云ふ本質を失つた聯盟は最早失格したのだ。正義のため日本の行動を圧迫して無政府的混亂にある支那に声援した聯盟は明に狂熊を演じたのだ。本心を失つた者は狂人だ。産夏は等しく極端な神經衰弱に悩んでゐるべさや二の大火を予感すれば、人に対する特効薬のありを未だ吾人は知らぬ。脚本は如何様にも書ける。どん

三文の價值も無い。公正の念を缺如した平和論や理想は成立するものでない。結局理想狂からくり集

事あらば、時來らばとの悲壯ある覺悟をあさしめた。

の競争を續けてゐるのだ。されば主義や手段で公正ある世界を產み出す事は六ヶしいだ。寧ろ不可抗力と云ふ可きだ。

今又、世界は四十二対一で日本を圧迫したのだ。隱忍自重此處に

自種存続のための苦肉策は益々

三十一年、臥薪嘗膽能く今日に到つた我等民族は僅少六十年世界を抜く驚く可き進歩發展を見た。是れ

元通れば暑さ忘れる。一陣大風束はくは幾千年の人類文化も悉く灰燼に帰せねばやまいかも知れず

正に祖先の恩苦せる努力一切の功

此の不気味な世界の中に今は名譽ある孤立、独自の境に在る日本

に至つた。隕鼠猫を噛む説もある。限りなく増え行く世界の人口より何處に行く？

こそ東洋の盟主として世界をリードすべく敢然として起つ機運に面

く？

等有色人種の天下統一の日、將に近づきつあるを知る。決然として研ぎ澄ましたる日本刀を引揚げて天下の大道を踏歩して然り。血

协調などと微温い理想を唱ふる者こそ間抜け野郎のため言説される湧き肉躍る若き日本が衰退気分を

如何とも致し方か無い。

人口の粗密と領土の不均分とか

地球上の重大問題だ。この不均分を是正しついで平和の保持ふど望みだ。公正ある均分は誰もが願ふ

まれるものでない。眞の平和は公

正の均分は誰もが願ふ

國は日本人に入る可からずの札を掲げた。それには我等日本人をして

寧ろ不可抗力と云ふ可

祝獨立祭
内田千尋

満洲國の解決すべき國際問題

時事解説

萬年生

祝亞國獨立祭

吉崎芳太郎
祝亞國獨立祭

長嶺直哉

昭和八年五月廿五日

國際聯盟が満洲國不承認の決議

案を留めた様だとやつてゐる間に

満洲國は建國一周年を迎へ、皇

軍の不眠不屈の活躍は反對蘇炳文

を滿州里より放逐し、東北道の匪

賊は討伐され、露領との国境ホグ

ラニ一千ナヤ(綏芬河)迄達し、今

や熱河は神速ある行動にて片附き

閑内に進し北平を去る十哩の地

裏突入して長城の国境線は確保

され、滿洲名物馬賊は影を潜め、

三千万の民衆は皇軍の治安維持に

依り、王道政治の恩澤を讃嘆し、

財政的基礎も意外に鞏固するもの

ありと聞く。

聯盟如何に騒くも独立の基礎今

べきものあるか未だ新興國家の争

いに至つた。

茲に於て露満の関係急に不安が

らんとし、ソシエット政府は浦堀

に兵を集中せり。これに対し日本

は北滿及びホグラニ一千ナヤに兵

を送れり等の噂類々として今にも

起らざる非常手段を探る

に至つた。

滿洲國は支那より關稅接收と共に

郵政接收を断行し、萬國郵便聯

合は加入を申込んだが今日未だそ

の加入を許されず、支那は郵政封鎖

を断行して滿洲國に対する報復手

段を講じたが上海在留日本人は

本船に郵便物を托送するの便法を

次第の方法段旨につづく

あるを知りたるか、突如人民外交副委員長カラハンは東支鐵道問題を紛糾を避け日滿露三國提携のため東支鐵道を譲渡を日滿兩国に提議して來た。

日本政府は露國側の態度を最初疑念を以て見てゐたが、眞意を大体明瞭とつたので買戻はれ一九二五年頃張体露ソビエット政府とク同に葛藤のあつた

時、権利を無理やりに奪ひ露支合辯

といふ名目にふつたのである。

滿洲國独立するやその権利を繼承したが、馬占山との戰、蘇炳文

の滿州里反乱に依り一時交通絶

したが皇軍の討伐に依り國際路の

安全は保證されたる處、四月頃よ

リソニエント側は東支鐵道の車輛

を露領に引込み、滿洲國再びの抗

議にも拘らず言を左右にしてその

返還は應ぜず遂に滿洲國は滿州里

の鐵道レールを撤去してソ側との

交通を遮断するの非常手段を採る

共に解決する事にあつてゐる。

改並連絡の最短線たる東支問題

の解決は滿洲國に対する露國の承

認と重大なる關係あるものと見かれはあらぬ。

丁然爾亞時報

第一 東支鐵道問題

(1) 端として一八九五年西比利亞鐵道、
ク一支撑として浦堀より滿州里に

東支鐵道は露國の東方政策の一

部であると云はねばふうめ。

べきもあり、滿洲國の發展実に期す

べきものあるか未だ新興國家の争

いに至つた。

茲に於て露満の関係急に不安が

らんとし、ソシエット政府は浦堀

に兵を集中せり。これに対し日本

は北滿及びホグラニ一千ナヤに兵

を送れり等の噂類々として今にも

起らざる非常手段を探る

に至つた。

滿洲國は支那より關稅接收と共に

郵政接收を断行し、萬國郵便聯

合は加入を申込んだが今日未だそ

の加入を許されず、支那は郵政封鎖

を断行して滿洲國に対する報復手

段を講じたが上海在留日本人は

本船に郵便物を托送するの便法を

次第の方法段旨につづく

白井健

城戸市兵衛

祝亞國獨立祭

祝亞國獨立祭

現下の支那の情勢

昭和五年五月廿五日

皇軍の神速ある行動に依り支那軍は週間にして熱河省より駆逐され張學良は敗戦の責任を負ひて遂に三月八日下野、伊國に亡命の哀れある運命に陥り、蔣介石は北支の軍隊を統率し、未だ我軍に對し挑戦を止めず、茲に於て斷然意を決せる。我軍は続々閔内に進出、瞬く間に灤河を渡り北平を去る僅か十数里の地、矣、追連し、北平の混乱想像に難く、つい情勢とふつた。

時、五月廿日外電の報道に依れば支那軍遂に我に和を申込みたりと、未だその真偽分明ならざるも支那軍は老練なる蔣介石、日本軍の手に依り、直系軍を一掃せんとする態度を知り、將領も漸く戦に倦み来るもろと察せられる。支那軍は勿論日本と戦ひて勝利を確信するの自信もあかつたらうが、日本軍が閔内に進出する筈はないと高を括り、又聯盟を初め列国が手を出するのを期待してゐたが最も頼みとする北米が經濟恐慌にて対外問題まで手出するの餘裕ふく、聯盟は日本に脱退の三下り文を突き

一方南支一帯に虎視耽々たる共產軍は南京政府中央軍の北上の虚を狙ひ、三月頃より湖北、河南、安徽の諸地方に再び勢猖獗を極め、最近の報道に依れば、河南省の被害特に甚しく、數年來共產匪に拉致された男を組み、三万八千名、掠奪された財産三百萬元、死傷三万八千名、焼失家屋三千戸、倒産者五万、行方不明者三萬の多きに及んでゐる。西藏は西藏で滿洲國の独立に刺戟され、独立の旗幟漸く鮮明となり、南京政府及び蔣介石の運命は日々衰へ行くより外あき形勢と云つて来た。

東洋諸國で対外的に最も苦痛を感じるのは治外法権問題である。今や滿洲國は治外法権の苦痛を知り先づ日本にその撤廃を要求せんと、先に司法総長馮涵清の東朝入り、日本の司法官十数名を招聘して司法制度の改善を期してゐるが、國內の治安次第も日本も撤廃に賛同するであらう。

祝獨立祭
片山不老

市内 ボリバル街 一二一九
電話 三三ヘアベニーダ四八八七
デバルタメントキ六号

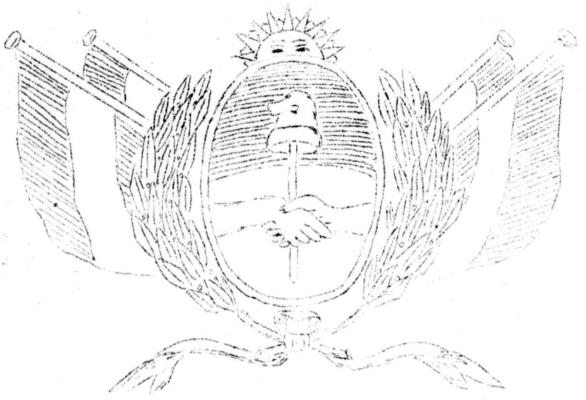
祝獨立祭

大貫朝治

祝獨立祭
花井貫一

※※※※

(8)



HIMNO NACIONAL ARGENTINO

(1)

Qid i mortales el grito sagrado:
Libertad, libertad, libertad!
Qid el ruido de rotas cadenas
Ved en trono a la noble igualdad
Se levanta en la faz de la tierra
Una nueva gloriosa nación,
Coronada su sien de laureles
Y a sus plantas rendido un león

(2)

Desde un polo hasta el otro resuena
De la fama el sonoro clarín
Y de América el nombre enseñando
Les repite i Mortales! Qid:
ya su trono dignísimo abrieron
Las Provincias Unidas del Sud!
Y los libres del mundo responden:
¡Al Gran Pueblo Argentino Salud!

Sean eternos los laureles
Que supimos conseguir
Coronados de gloria vivamos.
Q juremos con gloria morir.

歌々國和共ンチニゼルア

(2)

聽け人間よ
南の合同州により
普く世界の自由人
之に應へて叫ぶよ
大アルゼンチン國萬歳
ひぐラッパの音高し
この合意によ
尊き王座は聞かれて

(1)

贏ち得たる月桂冠よ永遠あれ
ほまれの冠いたゞきつ
われうは生きよ、然りずば
共に誓はんほまれの死
△
南北極の果てより北極の果てまで
ひぐラッパの音高し
アメリカの名を讃えつゝ
ひぐラッパの音高し
△
脚下に獅子をひれ伏せて
大地の上に起ち上かる。

子供の天国

ジョーダン・マーリン記者
中本 勇訳

昭和五年五月廿五日

世界中で子供に取つて最も幸福な所は日本だ。西洋の如何なる国も日本ほど子供に対して優しく世話をやく国はない。日本は到底處子供の天下だ。子供は泣いたり騒ぎたりするので西洋の親達に取つては聊か厄介物扱ひされる事も間々あるが日本ではそれを見受けられない。

西洋から来る漫遊客は日本の公園で父親が自分の子供の守りをしたり、着物を替へてやつたりしてゐる光景を見て驚異の目を瞬ることがある。吾等夫妻も汽車の中で父親が母親から幼児を抱き取つてネンネさしてゐるのを見たて不思議でならない。日本の子供は母親よりも寧ろ父親についてゐる。西洋では父親が子を抱くと母親は心配して少しも気が落付かず幼児が彼女の手に返され始めてホットするやうな次第である。しかし日本の母親はそんな心配はない。子守役を引受けた夫の手がわを充分信頼してゐる。一家揃つて散歩に出る場合なども父親か

世界中で子供に取つて最も幸福な所は日本だ。西洋の如何なる国も日本ほど子供に対して優しく世話をやく国はない。日本は到底處子供の天下だ。子供は泣いたり騒ぎたりするので西洋の親達に取つては聊か厄介物扱ひされる事も間々あるが日本ではそれを見受けられない。

西洋から来る漫遊客は日本の公園で父親が自分の子供の守りをしたり、着物を替へてやつたりしてゐる光景を見て驚異の目を瞬ることがある。吾等夫妻も汽車の中で父親が母親から幼児を抱き取つてネンネさしてゐるのを見たて不思議でならない。日本の子供は母親よりも寧ろ父親についてゐる。西洋では父親が子を抱くと母親は心配して少しも気が落付かず幼児が彼女の手に返され始めてホットするやうな次第である。しかし日本の母親はそんな心配はない。子守役を引受けた夫の手

がわを充分信頼してゐる。一家揃つて散歩に出る場合なども父親か

念頭にもないし子供がなければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

日本で守りをする普通の仕方

は未だに幼児を背負ふ事である。

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世話を

絶対に必要ることは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世話を

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

る。それは往々世人の謂ふ如く忠

誠と單純な氣持から多勢の家族を

有つてゐるのを非常な喜びとする

からである。産児制限等は彼等の

念頭にもないし子供が多ければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

僧侶妻帶を唱へた十三世紀日本

の

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世話を

絶対に必要ることは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世話を

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

る。それは往々世人の謂ふ如く忠

誠と單純な氣持から多勢の家族を

有つてゐるのを非常な喜びとする

からである。産児制限等は彼等の

念頭にもないし子供が多ければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

僧侶妻帶を唱へた十三世紀日本

の

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世話を

絶対に必要ることは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世話を

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

る。それは往々世人の謂ふ如く忠

誠と單純な氣持から多勢の家族を

有つてゐるのを非常な喜びとする

からである。産児制限等は彼等の

念頭にもないし子供が多ければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

僧侶妻帶を唱へた十三世紀日本

の

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世話を

絶対に必要ることは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世話を

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

る。それは往々世人の謂ふ如く忠

誠と單純な氣持から多勢の家族を

有つてゐるのを非常な喜びとする

からである。産児制限等は彼等の

念頭にもないし子供が多ければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

僧侶妻帶を唱へた十三世紀日本

の

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世話を

絶対に必要とは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世話を

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

る。それは往々世人の謂ふ如く忠

誠と單純な氣持から多勢の家族を

有つてゐるのを非常な喜びとする

からである。産児制限等は彼等の

念頭にもないし子供が多ければ多

い程喜ぶと云ふ風である。

僧侶妻帶を唱へた十三世紀日本

の

佛教中興の祖、親鸞聖人の宗旨が

容易に成功したのも日本人が家庭

に対する愛着をもつてゐるからであ

った。佛教中の有力宗派が

真言宗の本山高野山は長い間女人

に於て未だヨチくとしか歩け

ぬ幼児が素足で砂の中で遊びたか

る時など、靴を脱がせてやつたり

足の砂を落してへんにはかせてや

つたりするは大概父親の仕事であ

る。乳児に對して母親の世물을

絶対に必要とは言ふまでもな

いが、父親も亦いゝ世물을

やうなくてはならぬ。而かも善

んでそれをする。日本文化と言ふ

ものは家族制度を基礎として出来

上つたものだが日本の親達が自分

の子に極めて深い关心を有つてゐ

(11) 号八十六百四第 報時丁然爾亞 日五廿月五年八和昭

が歩る背負ひの子は背負う者や
負はれる児兒に取り乳母車に乘せ
て歩く程健康上よくないかも知れ
ない。併し日本人はあるだけ我が
子を自分の身の近くに置きたがる
愛情から背負つて歩くのだ。
商人連は乳母車を使はせやうと
して苦心慘憺して来たものゝ効果
を背負ふ習慣は何時までも廢らぶ
いので乳母車商賣は一向に盛り上
くない。日本の婦人は子供を背負
つて歩く方がより安心で満足だか
らであらう。

日本では私も妻も子供を折檻してゐるのを一度も見なかつた。我々日本人の口からこんな話を聞いたことは、私は決して子供を叱りませうと、手供には束縛せずに好きふとさせである。子供が何をしゃべって危険な事だと判つたる場合でも殆ど両親は無頓着であるかの様に見える。一度迷路の機橋の端で遊んでゐる子供等を見た。西洋婦人より憚て馳付けて行くべき處、その子供等の両親は絶えず子供に注意深い眼を放つであつた。併し表面はさうだが、もう少し立入つて調べてみると両親は全くか教の手を遅く出すのは過さないことが判る。此の落付いたる事やリカは危険事故を引起さないだけではなく恐らく西洋人の子供よりも多く自由放任されてゐる事言ふことを教はる。日本人の子供に軽けの悪い子が滅多に無いのもそんな関係からではあるまいか。

日本人の子供は物覚えが速い。西洋でも書ふことだが初等級では女子が男子より物覚えが良く、教へることを早く覚え込むが初期を終ると男子の方か段々頭を持ち上げ始める。日本の女子は男子同様初等教育も矯正されて段々と良くなる。されど同様で極めて善良に育まれてゐる。日本人の子供は自由自在に遊ぶが、それは親を見做したりはり両親を見做したりだ。彼等の自由とは嚴格な規律とはどくあらか少年時代を自然に快活にしておられるものは何であるかを味はせやうとしての自由なのだ。

不釣合は殆んど政米先進國の状態に近い程度迄減少してゐる。日本は多数の女学校があるが此の女学校生が大人となり母とふるゝ乳母までの代用物とあつて子供を背負つて荷馬のやうな役目をする。娘さう達は衛生に関する正しい教育を教えるし、体育に関し日本の女学生のやうに熱心な国は政米諸国中には少いであらう。折々女學生の運動競技も催される。学校に居る間彼女達は日本着き着ふいで西洋人のやうな制服を用ひる。バスケットボールをして遊ぶとか徒歩で走をして上達するのを樂しんでゐる。又彼女達は立派な水泳選手である。減多には勝てないが男子との競争にも喜んで参加する。

竹原太郎	祝獨立祭	横堀三四	祝獨立祭	金泉虎雄	祝獨立祭
------	------	------	------	------	------

祝獨立祭

祝獨立祭

祝獨立祭

（12）昭和八年五月廿五日 亞不然丁時報 第四百六十八号

誰も何故に水平社員が長い間賊民として取扱はれたか、差別待遇をするやうにふつたかその原因はどうして忘れられて仕舞つたか付いて知らない。或者は彼等の祖先は屠殺者か鞣皮を職とせる賤しい身分であつたとか、或は他に汚い仕事を從事してゐたと言つてゐる。又或者は彼等が容易に同化しかう其の祖先は罪人だつたとか朝鮮から渡つて来たのだとか言つてゐる。

原因が何であらうと現在同化して仕舞ふ迄は彼等は遺傳の缺陥を持続けて来たのだ。彼等は總ての市民権を認められ、法律上は他の日本人と同一である。選挙から言つても一般と同様選挙権を認められてゐる。然し社会的には未だ差別待遇を受けてゐる。然し水平社の児童等は学藝会又は其他競技に参加しても他の学校児童に精神的にも肉体的にも引けを取らぶい。

京都水平社学校に於ける
メースン氏の講演

聴いた児童は十二才以下の者はかりだつたが、眞に私の話を喜んで傾聴した。翌日校長は私の講演を題として十二才の学年等に依文を書かせ、位記脳力があるかを試験した。後日校長は次の方を試験した。この三枚の児童の依文を送つて受けた。最初原文から訳したもののは次のやうなことを書いてある。

私は今迄外国人は嫌ひでした。何故かと言ふと外國人の態度が一般に傲慢で近付き難いやうに思はれたからです。然しメーレン代に会ふと代にはそんな態度は微塵もありませんでした。代は非常に落付いて自分の家に届きられる時のやうに見えました。これが私の第一の印象です。メーン代は人間が社会に依つて生きで行くためにはお互に助け合はねばならぬと同時に個人々々が努力せねばならぬと言はれました。又此の二つの大切である事柄は目下我々の学校でも育れてゐると言はれました。

我が校の名は崇仁天皇の御名と同一です。此の事は私達に大変誇らしいことです。私達ために大切ることは国家のために一生懸命働いて国を強くするこ

祝亞國獨立祭

附記 本稿の原文は四月廿三日

祝亞國獨立祭
山本實雄
歯科醫學士
市内 サンフアン街二〇六番
アバランメント第一号

加賀園集明興
本園 生育部 賀 集 九 万 吉
市内電話 パンパ (七三)一三七四
カビルド街 三七〇
エスコバール F.C.C.A.
在亞賀集園藝研究所
賀 集 九 平
エスコバール F.C.C.A.

S 私は此頃急に結婚したいと考へ始めました。結婚について御意見を伺ひたいと思ひます。
丁 この間のことですか僕は新しい帽子が買ひたくかったのです。
S 結婚について御意見を伺つてゐるのです。
一 プロリダ街のハロウズ百貨店の陳列場の前を通りかゝる僕はその中に極く新型の帽子を見つけました。そして気を惹かれました。それは美しい落着いたグリスの帽子で青黒いシングルが附いてゐました。
それから僕は少くとも五六日はハロウズの前を通りました。通る度に益々その帽子が好きになりました。打明けたところその帽子にあこがれ始めたのです。で七日目にその店の前に通つた時、誰かそれを買つてしまやしきいかといふ事か心配にふりました。でも小説で僕は青黒いシングルの附いたグリスのその帽子を買はうと決心したのです。

「S」 結婚の話を先に頼ひます。
「ハローラス」ばかりが帽子を卖つてゐるのではなく、アーロリタ、街
だけでも幾十軒かの立派な帽子屋
屋があります。だから僕は「ハロ
ウズ」で買ふ前に他の帽子屋の
陳列場を見に行ってみた方がいい、と
考へました。他の店にも美しい
帽子が幾つもありました。ある
店では黒い「シングル」の附いた素晴
らしい天鵝絨のやうな軟かい帽子
を見かけました。又他の店で
は濃い珈琲色の流行の帽子を見
つけました。それからコリエン
テス街の角の店では薄色の帽子
が僕の気に入りました。そいつ
は新しい葉巻煙草の色をして周
囲にコゲ茶の「シングル」が附いてゐ
ました。

店にあつた「クリス」の帽子かその中で一番立派なやうな気がしました。僕は又その帽子を眺め直してからやつとその帽子に勝るものはない。どうりで胸を突き出して首を高鳴らしく上げてその店の中にはいつで行きました。「クリス」の帽子を冠つた自分がほんとうに見えて金を拂つてその店を出て来ました。

然し再び「カーセ」を散歩してゐるところの中に悪魔が僕を急き立てて、——買ひ立ての帽子を持つてゐるのに——買はなかつた他の帽子を又眺めさせました。他の帽子が急に素敵に美しく見えて来はじめました。その帽子が買つて来たものよりもずっと立派で綺麗なやうに思はれました。珊瑚色の帽子が特にそ

れ以上優れてゐて、落着いてゐて上品なやうに思はれました。僕はいらぐしてあつち、二つちの店をぶらつき始めました。そしてあんまり早く決心してしまつたことを後悔しました。何故僕はもう少し待たなかつたんだらうか、他の帽子を買へばよかつたんだー、いやそうぢやない

グリスの帽子

洋父

祝
獨
立
祭

廣瀨寬治

祝獨立祭

祝獨立祭

高橋 常依

祝獨立祭
哲柴羽

祝亞國獨立

黑川

廣

思出の中から

新庄信三郎

日五廿月五年八和昭

(15) 号八十六百四第 報時丁然爾至
名義曰：「此名之謂也。」

一九二六年十月廿日未明
宇津
達は銀洋丸は泥に濁つて油きつたバルボアの水を静かに切つて重油で黒く汚れた岩壁に近づいてゐた。
仙人掌ばかりの山を脅にしたメキシコの渓村、マンサニーヨを後にして、来た眼にはさすがこゝは熱帯の樹木薔薇としたのが嬉しかつた。風のそよぎだにもない暑さには誰も彼も弱り抜いてゐた。何はともあれ船客にとつては上陸許可證を受け取ると達一行は金魚の行列の様にそろそろと上り出した。

此處にはバルボアとパスマの二市が連接して存在してゐる。パスマ市は運河沿線何キロかのアメリカ租借地々帶を含むのであつた。何にしろ一向に美しくない不規則な両市の街を抜けると車は愈々外へりかけた。土台と云ふよりは櫓と云ひたい程木を組合せた上に建てられた家は、窓と云ふ窓、入口と云ふ入口は全部金網をはつて線濃い繁みや芭蕉、椰子等の間に隠見してゐた。途中のアメリカ兵営の芝生も奇麗に刈込まれて、白いユニフォームの兵隊達が暑い日盛りに余り活潑でない調練をやつてゐた。やがて其處を通りて暫く行くと右側に湖水のある公園であるかの様な所へ出た。

高い附屬の建物の上に昇つたりて窓に見物したのであつた。全
のエンジニアーだと云ふ白髪の
国人夫妻も集合はせて英語で色
説明をして呉れたもの、私は彼
云ふ半分も了解し得なかつた。
これは全運河のほんの一閘門
これが大西洋迄つき抜けでゐる
事だ、さぞかし金もかかつた事
ううし、よくやりとげたもんだ
アと感心したり、此の工事中に
ラリヤ病で斃れた犠牲者が沢山いた
つた事等も思出すと同時にアメリ
カが他人の領地に港を造り上げて
強さや、軍事上の重要さ等も思
合せても見たのであつた。

ゴシが得意で私が左右両方きける
英船の事務所へ着いたのはもう
午近くであった。勿論今では通り
の名前とは覚えてゐないが、あ
んとは少しは牛込矢束と云つた様
に感じたする住宅地に、一向お役
所らしく古い一軒の家がそれであ
つた。階段からの段々を昇ると直ぐ
事務所で日書記生がたつた一人机
の前に坐つてゐた。何處の領事館
もさうである様に硝子張りの本棚
には法規とか、紳士録とか云つた
様な部厚な書類が無味乾燥に納つ
てゐた。

Nさんは昔から無口の人ではあ
つたが特にその時は恐ろしく元氣
のよい豪傑さうな顔をしてゐたと
思つた。さすが学生時代とは違つ
て無造作な学生服に代つた背広姿
ではあつたが私は僅かに瘦らぬ赤
い頬をこぼつて口元に表ひ、ま

日本堀のぬけきらぶい後輩に特別興味を覚えられた筈もふいのであつた。たゞ私はこゝで感じた事はSSさんにせよ、Nさんにせよ甚だしく活気に乏しい物憂いと云つた様な様子をされてゐる印象をうけたのであつた。少し遅くはなつたが午飯にと云ふのでN氏と三人このハナマの牛込矢束から確かオムニアスで街の方へ出かけて行つた。街と云つたて見物する程の所もふく、頭へ白い布を巻いて髪を生じた背の高い印度人東洋の店が沢山あるのを珍らしく思つた。そう云へばずつと日本から一緒にだつた三等船客の印度人は皆此處で下りたのを思ひだし何せ特に印度人がこのハナマに入るのかと不思議に思つたのであつた。

船の中で聞いて来た二、での工口映画の見物は期待に反し折悪しく何處にもかゝつてゐないと云ふので何だか落し物をした様な惜しい気がされ無いでもあかつた。

たが、ネクターの多い紅茶ではどうやら私も
が強く、丸善で買入された茶色の十円の中折
帽子に、胴ぶくれた紺

えて東でやかで一杯にみると、再び開かれ陸の両側からケーブル船に渡した電車が走り出る。興味深く眺める事が出来た。私達は見張人とか番人とか云つ

より一年上の先輩でもあり、且つ学校時代の柔道の相手であつた。あの当時Nさんは春日町近くの湯原人の寮に宿起きて近くの講道館へも通ひ卒業の年には黒帯をす

した。私はここで初めて奥の部屋から出て来たS領事と初対面の挨拶を交はした。と云ふもの、私は日本式に丁寧に頭を下げる大先輩に敬意を表しただけに過ぎなかつた。

とある一軒の支那料理店に入り、なんだ。軋む梯子段を昇つて二階の窓側に面したテーブルに坐を占めたがテーブル蔽のウエーは黒く汚れて不潔な感を与へたが、然し料理は鮑のスープに鶏の煮込み、焼飯ふどで場所の不潔とは何等関はない、ふしに船の洋食に飽ききつてゐた私の胃の脳を快く刺戟して大いに健啖ぶりを發揮したのであつた。

午飯を済ますと後刻を約してN代と別れた私達は暑い日盛りを曰本人の居屋とが支那人の居屋のある街をづらづら歩き乍り、寒い不愉快な街だと感すると同時に常夏とは云へ斯うした處に永く住んだら元氣も覇氣も失はれてしまうどうと前の事が分つた様ふ一人ぎめの感想も湧いたりした。

四時近く私達は再び領事館へ引返したが其處へ船の事務長J氏も来合せ今度は前より話もはずんで愉快な時間を過す事が出来た。J事務長はやはり学校の先輩であつた。私は黙々として先輩達の話を聴いてゐたから領事のコロニヒヤ視察談に非常に興味深く覚えた。私は交通不便な所で熱病などもあり中々日本人が行つて開拓するとしても相当困難だらうと云はれ

時何の機会か宗教の話が出て
南米へ行く君あんが先づ旧教の
事から研究してかうなければ
られたのであつた。
駄目だね！」
と先輩らしい注意を特に私に与へ
にも毎日騒ぎが起きたと云ふ事を
聞いて「馬鹿にしてゐやがる」と思つ
たが実は支那人、印度人等に対する
つままり東洋人排斥のまきぞひを
日本人もくつたのが真相で、こゝ
で仕事をしてゐる日本人あんかは
数から云つても古めでゐる地位か
う云つても高か知れてゐると云ふ
事であつた。

士かと思ふと變るもんだがア と
当り前の事を今更感心したもので
あつた。

聽ての事夕方にあつてからさき
人の好意で事務長を加へた一行五
人は自動車でオールド・バナを覗
物に行く事があつた。どれくらい
隔つてあたかはもう覚えてるがか
鬼に角二のドライブは全く愉快で
あつた。前とは違つて広い田舎道
は両側に樹木の繁つた垣々たる
ドライビング道路で家も疎うにあるだ
けで、踊り場とか飲み屋がども
の辺に存在してると云ふ事であ
つた。N氏が踊りに行くと云ふの
は此処らだと云小事も自から了解
が出来た。

オールド・バナと云ふのは其の
字の示す通り昔ハナマ市に存在し
てゐた所で一六四〇年かにササガ
が建設したのを海賊モルガンがま
を襲ひ焼き拂つたとか或は敵手に
蹂躪さるゝ前に自から火を放つてゐ
とかして滅せした歴史的由緒ある
云はゞ田蹟なので今は残つてゐる
古城の壁とか古い橋等は當時の繁
榮を物語つてゐた。折から暮色合
々追つてえすがの灼熱も影をひら
め今は住む人も無いこの廢墟に待
時を偲び異國の人達の語る話声が
けが淋しく古城の壁に吸ひこまよ

と急だつたのは折からホツツ／＼と降り出した雨雲が爲であつた。私も何か知ら夜のハナマの街に妙な魅力さへ感じて心は甚だ樂しかつた。總じて何處にもせよ運の都合は麿ものである。Hさんは遂に私達を誘つて大変お喧騒をきはめた踊り場へ入りこんでしまつた私は元来踊りも出来なかつたしやがてその踊り場ではアメリカの水兵がとてもあく大勢然も恐しく酔つぱりつて床をふみふうして踊り狂ひわめき合つてゐるのに吃驚してしまつた。

船は一晩泊りで翌日出帆した。

X X X X X

それから七年が経つた去年私はこのブエノス市へ着いて、或日Sさんと領事館で再会した訳であるがSさんは勿論私の事を記憶されてゐるがつた様だし、私も遂に初対面の時のパナマの御札を云ひそびれてしまつた。

X X X X X

今年の一月某日、日曜の午後二時頃私は暑い日盛りを——然しそれは決してパナマの様ではなかつた——ベルグラノの住宅地を歩いてゐた。と自分より数間先を娘さんや奥さんと一緒に立つて歩いて

これがSさんだつたと知つた時私は初めて其処でバスマのお話ををしてお礼を言つた。然しSさんはやせ記憶されてゐなかつた様だ。
そして同じこの住宅地牛込り牛込のにほひのするベルグラノでSさんにお別れすると、これからオーバスへ揃つて散歩に行かうと言はれた樂しさうふ一行に私は限りはれい幸福を祈らずにはゐられなかつた。
――一九三三・四――

LETRA DE:
CORIA PEÑALOZA

EL PAÑUELITO

— TANGO —

MUSICA DE:

J.D. FILIBERTO

(1)

El pañuelito blanco
que te ofrecí,
bordado con mis pelos
fue para tí,
lo has despreciado
y en llanto empapado
lo tengo ante mí.

(2)

La tarde estaba triste
cuando yo te vi,
y cuando de tus labios
temblando oí
que no me amabas
y que te alejabas
por siempre de mí.

(3)

Con este pañuelo
sufrió el corazón
con este pañuelo
perdió una ilusión;
con este pañuelo
llegó el día cruel
que tú me dejaste,
gimiendo con él.

(4)

El fiel pañuelito conmigo quedó,
el fiel pañuelito conmigo sintió;
el fiel pañuelito conmigo
ha de ir
el día que acabe mi lento
sufrir.

(2)

君にさげた純白の
可愛いハンケチ今こゝに
涙にシットリ濡れ切つて
妾の手許に在りまする
妾や折角君のため
さげたものでは無いかな
沈んだ寂しきお午後すぎ
君と妾は逢ひました。
その時君は言ひました。
妾しきおいやはなつたとて
妾の側から永久に
離れてお仕舞ひふさると
妾やわふく懐えつ
君のお言葉聞きました。

(1)

妾の髪で刺繡して
君にさげた純白の
可愛いハンケチ今こゝに
涙にシットリ濡れ切つて
妾の手許に在りまする
妾や折角君のため
さげたものでは無いかな
沈んだ寂しきお午後すぎ
君と妾は逢ひました。
その時君は言ひました。
妾しきおいやはなつたとて
妾の側から永久に
離れてお仕舞ひふさると
妾やわふく懐えつ
君のお言葉聞きました。

『白い手巾』の唄

コリア・ペニヤロサ
ファン・フリベルト依曲
渋谷源助邦譯
（おわり）

(4)

操守のハンケチ今こゝに
妾と共に捨てられ共に一緒に嘆きます
貞操を守るハンケチの
命はやがて此世から
妾と一緒に消えるよ
ジリ寄せて来る悩み
悩みの波のつきる時

(3)

妾やこれふるハンケチと共に悩んで来たわいな
果敢ふい希望を夢と消し
君につれふく捨てうる
あのよふ憂き日に逢ふたのも
共にこれあるハンケチと
妾や因果の二人連れ

断想雜感

片山不老

昭和五年八月廿五日

人糞成金

我輩の知り合ひに人糞成金がある。始末に困る糞尿を取扱ひ三昧一括して百姓連に肥料として賣り込む仕事が彼氏を糞成金にしたのだ。・始末に困る糞尿を取扱ひ三昧一括して百姓連に肥料として賣り込む仕事が彼氏を糞成金にしたのだ。

人糞取扱ひ專業の看板で飯にし

てゐた人々居なかつた頃、お百姓の肥え汲み代が少々遅れるものがあらせこそ一大事、日本の都會人は各自の排出したもので糞改めと云ふ立場に苦るしめられる。此の

懶みかう教はれるため甚だ調法がられると同時に百姓は大量の糞を容易に購入し得られるこ云ふ事に於て一挙両得の至便の機関として好評を博してゐる。

創業以來臭いのを我慢し日夜努力の結果順調に発展した彼氏は便所掃除一争引受け事業は糞尿汲み取り業と密接なる姉妹關係に在りハナメ、今は堂々衛生株式会社の社長として奥い中に活躍してゐる。

(18) 悪党野郎の製造も同然だ。

我輩の知り合ひに人糞成金がある。始末に困る糞尿を取扱ひ三昧一括して百姓連に肥料として賣り込む仕事が彼氏を糞成金にしたのだ。

人糞取扱ひ專業の看板で飯にし

てゐた人々居なかつた頃、お百姓の肥え汲み代が少々遅れるものがあらせこそ一大事、日本の都會人は各自の排出したもので糞改めと云ふ立場に苦るしめられる。此の

懶みかう教はれるため甚だ調法が

られると同時に百姓は大量の糞を容易に購入し得られるこ云ふ事に於て一挙両得の至便の機関として好評を博してゐる。

創業以來臭いのを我慢し日夜努力の結果順調に発展した彼氏は便所掃除一争引受け事業は糞尿汲み取り業と密接なる姉妹關係に在りハナメ、今は堂々衛生株式会社の社長として奥い中に活躍してゐる。

失業者の一部も臭いばかり人糞に

依つて救われてゐるわけだ。

万人の好きそうふ然かも小奇麗

な仕事は誰もが既に手を染めてあ

る。同業者の多いのは勢ひ競争を

免れぬ。從つて利益は僅少だ。誠

ふらしい厭々仕事の中には人の

気付かぬ意外の利益のある事に吾

人は注意を拂はなければならぬ。

特に失業地獄の現代に於ては先人

の行き過ぎた道を追ふ悪を捨てて、

新職業の案出に意を用ひたいもの

である。

片山不老

主事を未然に防ぐ可く予防だ。予防後に施ける方の發生は枯渇的療法を捨て、根治療法だ。鋭きメスを思ひ切り深く切り込み銳匙で根ニさき膿を出さなければ惡性腫瘍は根切れするものでかい。國々は國を賭し世界に向か

つて重大な行進を続けてゐる。國

難粉碎の危機に直面し内部の大消毒及びバキルス撲滅の必要に迫

まれてゐる。

法網を巧みに潜行する悪党の前には最早法の力も微弱である。枯

息的手段では対付がふらぬ。彼等に對し残されたる唯一の

極刑は鉄の如き大拳骨を振り廻は

し片端から自身を喰はす事だ。第

二の坂本龍馬、近藤勇の如き眞の

國士が現はれてこそ内部の大改革

が可能となる。

國難の粉砕、元明ル東洋の盟主として世界の舞台に乗り出し得る力

力があるまいか?

転易外交の殻から脱した日本

も殺さぬ顔つきの悪党野郎の多い

め、利慾の前には眼が眩む云ふ

甘り辛い現実の世とは云ひ食ら虫

やる事あるまいか?

外交の殻から脱した日本

お人好しの日本人の特性として

引込思案の「謙讓主義」が日本の大怪物が余りに多い事が監獄と

外交を軟弱に然も無能にしたのか

も知れぬ。今日迄長い淋しい諦

めであつた。

理想狂國際聯盟をスボンと断つて

理共の予想を裏地つた此度の外交

は實に素晴らしい。一步たりとも

FLORELLA
LA JAPONESA

佐藤京一

Av LA PLATA 787, U.T. 60-5499
CRIADEROS
WHITE 55, B. AIRES
MORON F.C.O.

祝獨立祭
コリエンテス
日本人會

府内喜平
祝獨立祭
橋岡

實
祝獨立祭
佐藤京一

昭和八年五月廿五日

讓らず、寄らば切る。その身構へに
は世界も驚いたに違ひ無い。勿論
伊達の朱鞠ちやあい。血を見て吼
ゆる虎徹の味を見せてやる覚悟を
持つた同胞九千万の力の現はれだ。
政米万能、西洋崇拜主義を撤廃
し、東洋に置き対外政策の大刷新を実現する旨明示した。

外交官の任免も対策の重要な項目として
して自由採用主義に依り云々適材
を求める云ふのだ。吾人は斯く
茶に嬉しい。床飾りの置物式外交
官の無價値は世人周知の事実として
論ずる迄も亦いか法政烟の生
へ抜きに限られてゐたがそもそも
もの間違ひだ。烟違ひは意外の壊
り出し物がある事を知らなければ
前と云はうか、隱居様云々やうか
物の役にも立ちそうにない連中を
選り出して此重要事務に配置す
る外務省あたりもがいと重なが
さざる、人材不足、資本の不足
で世界に立ち運んだ大南北こそ地
球上に残された將來唯一の樂土た
うんとしてある。計り知れざる未
聞の宝庫としてその開発を待つて
ゐるのだ。人口稠密の均分は勢は
此の大陸の開發に流れ入る必然性

がある。米國は既に入可からず
の札立たた。南米大陸を除いて
吾等民族の海外に進出しえる國が
他に何處に在るか? 想へば吾等

民族の發展地として重要な關係に
在るのだ。此南米こそ對外政策の轉換外交

の刷新、スタートの皮切りとして
先づ特選最上位かんの取り扱へ
を吾人は切望して已まゐい。

豆腐式處世法

浮世渡るふう豆腐の様に豆で四
角で柔かで、我輩は豆腐を喰ふ毎
に平凡な俗謹だら意味深甚にして
豆腐屋が供給して喫れるなり自
のアルゼンチンに居ても時今二軒
の豆腐屋のうちの豆腐屋が供給して喫れるなり自
由に味ひ得る。豆腐を喰ひ乍ら此
の穿つた句を連想し處世達屋の
銘と仕様がやぶつかぬ。但し己は豆
腐屋の提灯持ではない。

△

天長節は云はずと知れた想れ多

か此の南米は案外多い様だ。豪富
ありふい。形而上の空虚外交官
が此の南米に案外多い様だ。豪富
前と云はうか、隱居様云々やうか
物の役にも立ちそうにない連中を
選り出して此重要事務に配置す
る外務省あたりもがいと重なが
さざる、人材不足、資本の不足
で世界に立ち運んだ大南北こそ地
球上に残された將來唯一の樂土た
うんとしてある。計り知れざる未
聞の宝庫としてその開発を待つて
ゐるのだ。人口稠密の均分は勢は
此の大陸の開發に流れ入る必然性

を以て限りなく衆へ行く我皇室の
御福運と聖壽を祝福し奉つた。

人間野郎

妙所に力瘤を入れて肝腎所

で呆としてゐる間抜け野郎。

何くでも云い事に怒つて、怒る

可き時に逃げま張る卑怯野郎。

義理は大概は必ず事に妙を得て

自分で紳士顔する不逞野郎。

曲つた足で直直不物を度らうと

する費哲野郎。

金を貯める事以外に何も知らふ

事無く天下を極め込む井

い守錢奴野郎。

食ふて寝て董れる才のアーティスト即

ち人藝劇造機。

自惚れて独り天下を極め込む井

い守錢奴野郎。

事無く天下を極め込む井

何處か尾やう頭やう、夢に尾を
踏んだ様ふ事を饒舌り廻す夢見野郎。
女の風で養われてゐる男妻野郎。
等々々々。

面白い文句があるぢやあいか
くよ／＼するが、泣くが、二ほせ
な、そめしかめ面を引き伸ばせ。
浮きて定めふき憂き世だ、まゝ石
かうねばこそ浮世あれ。

四角四面の改まつた中に何の情味も興味も親味もない。總て此種類の人も嫌ひあり交友も持たない。こんな中に並べられた山海の珍味がどういと思つた事か。妙に改まられるとすつかり厭にある。

知れぬ。氣持方だけでも若く不老
青年でありたいため不老と云ふ代
へ名をつけてある。但し不良青年
にはならない様深甚の注意を拂つ
である。

祝獨立祭
仲間平助

昭和八年五月廿五日

何處か尻やう頭やう、夢に屁を踏んだ様ふ事を饒舌り廻す夢狂野郎。女々尻で養われてゐる男妾野郎。
等々々々。
まゝにはうねばこそ浮世ぶれ

面白い文句があるぢやあいか
くよ／＼するぢ、泣くぢ、こぼす
な、そつしかひ面を引き伸はせ。
浮きて定めかき憂き世だ、まゝ仕
かりねばこそ浮世かれ。

四角四面の改めた中に何の情味も興味も親味も無い。總て此種類の人も嫌ひあり交友も持たない。こんな中に並べられた山海の珍味など無いと思つた事か無い。妙に改まられるとすつかり厭にまる。取つて附けた様な御世辞など呑吐を催す。くだげた円い中に云ひ知れめ観し味が湧いて出る。アチ

知れぬ、氣持方だけでも若く不老
青年でありたいため不老と云ふ代
へ名をつけである。但し不良青年
にはならない様深甚の注意を拂つ
てゐる。

祝獨立祭
仲間平助

亞爾然丁時期

(20) 号八十六百四第

世だ、南米あたりに浮き沈み。浮
が癪もふき沈み切り、沈んだ休で
あの世行き、之が浮世だ運命だ。
レールを走る汽車でさへ脱線轉覆
あるものどうせ不完全人間だ。
人並み外れの型は流れ、浮かうが
沈むが時の運、當分南米に碇泊し
まゝにふらうがあるまいが淡い望
みを振り捨てて行く所迄猛進だ。
突貫だ。沈み切りだと早や定めす
るが、悲観すが、悲観男は社會の
塵だ。花咲く春が来ぬとも云へぬ
もうからも奴にゐる空の浮き沈

人間凡そ都合の悪るい時の方が多いんだ。苦惱の連続だ、その苦しみも極まるで神にすがりつくる。怨の深い金儲け相談迄神様に持ち掛ける。

神様は人間より遙かに賢明でぬうつしやる筈だ。苦しい時だけ掉まれたり金慾漢の金儲けの相談などに御取合ひにふらう筈がいい。「苦るしい時の神頼み」喉元通ぬは暑さ忘る」と云ふのが現実の(世相かも知れぬ。此れぢや神様もやり切れぬ、さぞかし影で苦笑して御座らう。

不老

祝獨立祭

祝
獨
立
祭

祝獨立祭
和久充

祝獨立祭

土井増吉

太郎

千原康生
在大阪

在
大
阪

昭和八年五月廿五日

晴天、雨天をつくる新發明

—近く完成の域に到達せん—

モルー僧正

毎日いやふ天気が続くわい。

お天道様も可い加減に御機嫌を取

直して笑顔を見せて呉れたつてよ

かり想ふものに……。

本記

事の標題は「晴天、雨天を自由自在

につくる新發明」とある。二ふ標

題を一ず見たり諸君は飛んでお

いと仰有るかも知れぬ。諸君の口

邊から嘲笑が洩れるかも知れぬ。

人間の力以て雨を降らせたり曇

天を晴天に變じたりする發明かん

て甚だ以て眉唾もつかも知れぬ。

されとて或る発明家が此問題を解

決したと言つてゐる事も亦決して嘘

ではない。

(21) 右の文句は愚僧自身の言葉では
ない。一八五六五年五月廿一日土曜
日発刊フランスの一田舎新聞に掲
げられてゐた處である。その古い
新聞記事を愚僧が唯今読んだ。
之してみると人間が天地現象を
支配し宇宙の主人公にならうと企
て野心を起したのはその淵源可成
りきものと言はふけれどあらぬ。
かく七十六年前の該新聞記事

尚ルマウーは聖母祭第一日即ち四月廿日から五月廿日迄の間にサンブルユーク地方に於て八十六回の降雨を見、而もそれは午後三時少し過ぎの公衆時計台の鐘が鳴つた後で雨が屹度降り出した。たゞその一

から東西南北に鐘楼を設ける事に

依つて風の方向を左右し雲を散ら

し雨を降らせる事が出来る。

と真面目くさつて言つてゐるので

ある。

私はルマウー大洋とマンチャ

海嶺との間に於て戦争のあつた後

とか、宗教祭のあつた後などには

必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を

呼ぶものと堅く信じ次の様な事を

言つた。

欧洲大戦當時世間にやはりそ

れと同じ様な事が言ひ觸らされた

ある。

欧洲大戦當時世間にやはりそ

れと同じ様な事が言ひ觸らされた

ある。

私はルマウー大洋とマンチャ

海嶺との間に於て戦争のあつた後

とか、宗教祭のあつた後などには

必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を

呼ぶものと堅く信じ次の様な事を

言つた。

祝獨立祭
中村陽三

祝獨立祭
森本辰次

祝獨立祭
本田儀平治

祝獨立祭
高橋坂衛

高橋坂衛	本田儀平治	森本辰次	祝獨立祭 中村陽三
------	-------	------	--------------

尚ルマウーは聖母祭第一日即ち四月廿日から五月廿日迄の間にサンブルユーク地方に於て八十六回の降雨を見、而もそれは午後三時少し過ぎの公衆時計台の鐘が鳴つた後で雨が屹度降り出した。たゞその一から東西南北に鐘楼を設ける事に依つて風の方向を左右し雲を散らし雨を降らせる事が出来る。と真面目くさつて言つてゐるのである。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

私はルマウー大洋とマンチャ海嶺との間に於て戦争のあつた後とか、宗教祭のあつた後などには必ず降雨や大暴雨の襲来ある事を呼ぶものと堅く信じ次の様な事を言つた。

(22) 昭和八年五月廿五日 亞爾丁然報

場合もある。それは何故であるか未だ我々にも判つてゐないが、数年前辺りは水蒸気凝結の唯一の原因は温度であると物理学者達によつて唱えられてゐた。然るに其後異説を立てる学者が現はれた。

水は温氣を含める大気中に於ては微細な水滴状態を有してゐる、

これらは水滴は空気層内に於て宙

づらとぶつて飛んで歩く程それ程極めて軽いものだと云ふ事に今日では一般に信じられてゐる。

水蒸気を含む空中層内には地上より吹き上る風によつて奪され

る微細な塵埃を含む事がある。恐

うくそつ塵埃が水滴を凝結させ

煤介するものではあるまいか。

と云ふのはその塵埃の微分子の周

囲には水滴の細粒が集團を成してゐ

法則は従ひ次々に寄り合つて

一粒の大きな水滴を形成するに至

るものと認める事が出来る。これら

の粒は空中から落ちて来る際に更

うちに他の粒と合体し結局雨滴とす

て地上に達するのだ。塵埃の微

分子が水滴の細粒を凝結せしむる

と云ふ現象は何に因るかと云ふに

それは一種の電気引力の作用に因

るのだ。蓋し各凝結粒も水滴もそ

れぐ陰電気若くは陽電気を有つ

てゐる。然うば何處か

うその電気が来たのかと云ふと、

これらの微分子は高空中に於て太陽

の光線に出遭ふと忽ちイオン化さ

れて仕舞ふ事に因るのだ。

此現象は實驗によつてのみ認め

得られ、すべての學理を超越した

事実だ。要之、大気が水蒸気の

みを含んでゐる中は未だ雨とされ

ないので、雲が雨にあるまでには

電気性を有する塵埃の細粒を充分

に必要とするのだ。それは米国の

物理学者ワーレン・バンクロフト

氏の實驗によりて證された処であ

る。両者はこの実驗を試みるために

電気を通じた多量の砂を携へて繫

留気球に搭乗し、そして雲の上に

突抜けるまで上昇し上から雲を蔓

けて電気砂を振り撒いたところ

事に雲は雨とぶつて散つて仕舞つた。(地上の觀物人は皆金を聞いた)

この実驗の結果によつて兩学者

は一キロメートルの雲を雨化する

ためには七キロ瓦の砂を要すると

云ふ計算を得た。それはわ一回の

試みであつたが其後飛行機を用ひて二回の実驗を試みた。此実驗

では一万二千ボルトの電流を通じ

た砂(一半は陽電気、他半分は陰

電気を通じたものを)を飛行機に積

載し例によつて雲の上から砂を振

り落とした所で雲が引つかり少しうつれて雲が引つかり少しうつれて

重ねた雲が引つかり少しうつれて

ある際あらば前記の方法により長

時間の雨を降らす事が出来る。之

に反し空が曇つても雲の面積

大あらざれば少量の無水炭酸粉末

で雲は消えて少しあり大した雨量

は得られない。併し早朝の方法

を行へば一定地域に於て終日一天

曇りあがり好天氣に恵まれ得るのだ。

めき一天試みが如く晴れ渡つたの

であつた。

其後和蘭のウェラート教授は

稍変つた方法で實驗を行つた。そ

れはやはり飛行機で高空から硬質

無水炭酸(硬化膏)の粉末を雲に振

りかけて見たが好成績を示した。

同教授は次回の實驗の際一丸半

の硬石膏を飛行機に積んで二千五

米の高空に達し二百メートル下方に張

り詰めた雲に向つて硬石膏粉末を

振りかけたら美事に雲は雨とぶつ

た。こゝに於てこの実驗の結果も

示電気と密接な關係ある事を證明

した。即ち硬石膏の粉末は落下的

途中に於て液体(即ち無水炭酸の

滴)と交じそれが雲に觸れるとな

る。云ふ事は直接の關係ある事を證明

創作五月廿五日

には反抗心は起らなかつた。

「君とうしたんだ？」
彼は一應相手の顔を見直した。この紳士は俺は好奇心を持つてゐると見抜いた彼は少し元気につつて反問した。

うどうする「ヨリ」でです？」思ひまして船に帰りますか、それとも……

ルの尖頭を照らして居る。大波の如き人々流れの中にかすかに高松の練兵場かちらついた。而もあり得ぬ紳士の顔が声が、眼に、耳に、見える、聞える。

(23) 号八十六百四第 報時丁然爾至 日五廿月五年八和昭

五月廿五日、毎年二の日に近づくと彼Wは十三年前のその日の夕暮れを思ひ出す。そして人知れず涙ぐみさえする。
十三年前の彼Wを覚えてゐる日本人が今もアーネスト・アイレスに少しはある筈だ。

色の褪せた縞のズボンに肩の破れた上衣をひつかけて帽子も冠うずあの寒さに震えふがう。ラサマーヨを正面に突立つた彼は限りなく続く軍隊の行進を見守つてゐた。
——彼の眼の中に故郷高松の練兵場が現はれ盛装した軍隊の中に彼自身も行進してゐる。彼は人に押されて吾れに返つた。周囲の人は皆外套や首巻きに埋つて彼と同じ方向に視線を放つてゐた。だが誰かが自分の肩の破れを注視してゐるようでは彼は羞恥に襲はれたようになつて彼の両眼から涙が落ちた。「ボーブ・オングレー」若い女の声だつた。「ふんだ!!」と振返えりうとした彼の両眼から涙が落ちた「俺れに同情してやがる」だが彼

清 日

には反抗心は起らなかつた。

「おほどボーグレが、今の君が身よだかで、一体俺は何處で二の空腹を充たそうと言ふのだ。」

一町程行つてたまうぶくぶつた彼は行き当りに或る住宅の人口に敷かれた大理石の上に座つてしまつた。寒さと飢えと眠さと一緒に襲つてきて彼は少し苦しかつた。何分置き毎かに歩道に人の靴音がした。遠くに未だ行進ラッパがあつてゐた。夕五つ雨宿りかと彼は独り言つた。だがこの寒さでは洒落にもあつた。彼は然し家人に誰何されるといひ恐れた。立上つた。歩きかけた。でも外は寒い。足は重い。「え、まへよ」彼は又座つてしまつた。

「君はどうしたんですか？」

「君はどうしたんですか？」

何人とはされのよい東京界だつた。何人とはされのよい東京界だつた。彼は耳もとに懐かしい日本語を聞いた。

日本人だ、同胞だ、こんぶ住宅の入口で眼鏡をかけてゐる。背が高いう。服装がよい、煙草をくはえてゐる。ステッキを持つてゐる。

「此家はあなたのお住居ですか？」

「さうです、僕はこの二階に一間借りて居ます。ところで君はこれが

額を見直した。この紳士は俺に好奇心を持つてゐると見抜いた。彼は少し元気にぶつて反問した。

「あがたは何誰ですか？」

「私は今日脱船して逃げた者です。仕方あかつたんですね。私は五円札二枚持つてゐます」と言つてから五円札二枚がどうして口に出たか自分で不思議に思つた。そうだ今の自分は二枚五円札二枚が金財産なのだ。

相手は先さを急ぐかめやうに又尋ねた。

「でこれから一体どうするつもりですか？」相手の顔に復讐か表情を認めたWは、「この男俺れを船か警察に突出すつもりだと日々白状した自分を後悔した。相手の紳士は黙つて彼を凝視した。いよ／＼船か警察だ」と観念した彼は先手を打つて反問した。

「うとうするつもりですか？」思ひ直して船に帰りますか、それとも、勿論船には帰りません、決心して逃げたのですから。然し君はそれで今後どうするのですか、何か方針があつて飛出した「飛び出した」と交語してWは噴き出せうとした。この調子では頼みにあつてくれらるういき。方針つて何ぞだ飛び出したばかりふくですかう。ところで僕は脱船した君を庇ふゆけにはゆかぶい。と言つてこの終知りぬ顔もネーッと言つて相手は又Wを凝視した。

× × × ×

それから二人がどんぐ会談を交し、謎の紳士がどんく好意を寄せてくれたが兎に角それが数日後貧弱なから一人前の服装をまとつてWは田舎行きの汽車に乗つて北上した。

今日である。
十三年の歳月は流れだ。

プラサ・マーヨに面した二階のバルコニに数名の同宿客の中に突立つて軍隊を見下ろしてゐるWは外壁に首巻に埋まつて甚だ暖さうである。初冬の夕日は力ふくカテドラルの尖頭を照りして暮れ大波の練兵場がちうづいた。而もあり忘れ得ぬ紳士の顔が声が眼に、耳に、見える、聞える。

其の夜、招待した旧知の同胞と会話の中に彼は忘れ得ぬ恩人の消息を聞いた。「N君も氣の毒な事でした、関東震災の時東京の本社に居たN君は慘死したそうです。死あれたんですか」。言ふありWは食堂で客の多い中も闇はず泣き出してしまつた。

五月廿五日、N氏に助けられた往年の脱走者は今北アリの一隅に小農園を經營して一人前のバトロンとあつてゐる。前年彼地を訪れた世界徒步旅行家の氏は彼の異色ある成績ぶりを称讃してゐた。

在東那人間に広く知られてゐるWも北アリに於てはたとへ日本と甚だ縁遠く暮しても一歩有力の存在である。彼はこれから毎年この紀念日には出武してN氏の面影を偲び度いと旧友に告げてゐた、北アリのWよ、幸に健在あれ。

落葉の下に居りて 立

四
卷之三

落葉の下に居 風塵に心を煩はされないで静か ふ心にましで頬はしいものははない 生活を張るだけ金に屈しふければ ばならぬから出来るだけ小さな家に住み 出来ただけ貰ふ生活をしたいと思つてゐる。 それによつて心の休の興と算を生み得られたが これ願つてゐる。

落葉を踏んで街路樹の下を歩くとき、草叢の時、落葉の声を聞くとき、草叢の秋を思ひ出す。

時報
草原に包れ幾千里の彼方にかすかに行人であるやうな王蜀黍のかに見出す寂莫くらい悠久ふ恩ひを湧かせるものは無い。又満地千里茫茫としてゐる旷野の最蕭はれを曰本のうちに求める二とは出来ない。黄昏とか、薄明とか云ふ本当のそうした悠長な世界も亦、本の旷野で初めてみることが出来ない。牧夫たちは夜が明けるのを待つてゐいで出かける。はるかかなたに浮ぶ森や散在する家畜が、かすかの中から浮び出る感興は詩の如くある甘い悦びを放したものゝ胸

東の空が白む二三走きて家を出
に跨り働いてゐる牧夫たちを窓
日が暮れてから納屋の土間に櫛火
を焚いて「マテ」茶を飲み廻しあら
夜物語の彼等を想ふ。時々顔をの
ぞけてゐたガバタスのお上を想ひ
彼等は「ツール」と共に働き、ツール
と共に眠る。そしてツールの如く
赤裸々に生きてゐる。
官廳に行つてお役人に会つて申
うかい。
船会社に行つてお勤め人に会つ
てみるがい。

黄雀にほんとうにのんびりした気持を手へる。一つの鐘の音は眞野をつゝむ草叢からさらに草叢へと響き渡る。

路端に置いてある「カーポ」に昇つたり下りたりして遊んでゐる野良の小供たちは、「バルケ」を持ち、「アーレ」を持ち色々と輸入された美しい高價な玩具を持つてゐる都會の子供よりも見すぼうしいかたべ一つの幸福が世界をカーポのなかに見出してゐる。彼等は草叢の中に生れ、哺まれ、生き、詩も藝術も依り出さずやがて名もあい塚を遺すたゞそれだけの一生が言ひつくせない尊いものへやうに思はれる。

間である。私は劇場に行くたんびに劇も音楽も打ちこはしてしまへ——と、云つたやうな気持ちにふることがある。

私は黄昏に野を独りで心かくまで歩いてみたい。あてもあく歩いた愉快を感じたい。そこには生活のためにする排擠もあく、蜃氣もふい空お世辞に自分の心を懲ます必要も無い。

○

私はお前に贈るべき何にも持つてゐない。

高い「ペルタメント」、自動車の音窓飾の宝石が——私の頭に刻まれである。

歩道をうあたれがちに家に帰る
駄野の生活が、黄昏が、草叢が、
大地が、私の胸によみがへて来た
落葉の下を歩いてゐる間に、

早曉の空
の美き微
風の快さ、
涉禽の鳴く
立りて
音、雜草をくぐり抜ける小鳥、見
渡す限り鳥獸の樂園のやうである。
私たちが都會にゐて生活慾の刺
衝を見出でてゐる間に彼等は自然
そのもの、藏されてゐる表現のう
ちに深い感動を見出し生活を喜ぶ
しつゝあるやうに思はれる。

牧夫たちは駒野の草木を生活の対象として生きてゐる。人を恐れずしてたゞ自然のみ恐れて生きてゐる大膽さ、正直さ、勤勉さほど氣持のいいものは無い。

悲しみの涙を貰ひ、魂を深く
し淨くし偉大な藝術の力に打たれ
てゐる真率な人々を見出すことが
出来る。しかしさうのやうな人々は
隅に身を追いやられてゐるやうな
氣持で身動きも遠慮して席につい
てゐる。大きな面をしてゐる人々た
ちは大概生活の苦惱を知らぬ階級
の人達であり、彼等の服装を見よ
このために苦しんだ二つのない人

私も亦穴倉のやうな處で夜働きをしてゐる。自分の夜々の勤めといふものを止めて自然のふかに還つて行かなければあらぬ筈である。私は一日として自然のふかに還つて行くことを考へあいことはない。秋の野を見よ、ツバキが輝いて土の香が薫つてゐる。しかしながら私はこの不自然な都會生活を捨てることが出来ないで家族の者の口の糧を得るために自分の魂を賣つてゐる。

奉公してゐるもの、家庭に行つてみるが宜い。

祖國電報

米大統領の平和提議 保留付で賛成

昭和八年五月廿五日

(聯合十九日) 去る十六日米大統領より天皇陛下宛寄せられた平和保障提議に對する帝國政府の態度に就ては外務省で軍部と聯絡を取り慎重に協議中であつたが今回若干の留保を附し原則的に受諾するに意見一致した。依つて開保當局で同要文を練った上外相より米大統領に送り長官宛回答を發し米大統領に傳達方を依頼の苦しが回答案の骨子は左の如し。

丁一 貴國大統領の提議による世界平和の永遠的保障並に促進の爲め各國が協力することに対しは帝國政府は滿腔の贊意を表するものあり。

一 貴國主唱の支那軍縮會議に提出せらる軍縮案に就ては帝國政府より既に具体的な要求を提出し置けるが如く攻撃的武器の制限乃至廢止には我國としては毫も異存ふさと

二 軍備不擴大の原則に就ては我國としては陸軍は貴國との既存條約に何等制限松緩することなく海軍に就ては條約上の制限を嚴重に履行しつゝあり

(25) 第四百六十六年五月廿五日

新京二十日 皇軍の北平に入る

号八十八年五月廿五日

新京二十日 皇軍の北平に入れる

北平に近づく

祝獨立祭	兒 王 貞次	仲 里 蒲全
祝獨立祭	藤 田 正夫	ハーマスツリアス
祝獨立祭	久 慈 忠	バース・アイレス
祝獨立祭	倉 地 音三郎	バード・オフ
薪炭商	大 橋 兄 弟	ハトリシオス街 市内 一四九二 電話 三二 バラカス 六八三九

其の他の種々取扱へております
がり相變らず御要上りの程至
亀甲万印醤油・小豆・餅米

電話二二一ハラカス・一七三六

市内二ルナ・ダリヤス街
一五四四

雷甲万醤油(百五〇味の素(五五〇)
陳(え)にやく(死(し)る(骨(ほ)の子(こ))
残草(のり)十枚(べん)松芽(まつめ)(五五〇)

福神漬(ふくじみ)稚葉(わらび)五(五)枝(えだ)

宇治茶(うじぢゃ)二五〇(大豆(ひよし)八(八)錢(せん)十六(じゆ)

海苔(かいざ)煮(い)る(大(だい))餅米(もちめ)(十九)

れかめ(れかめ)四(四)五(五)一(一)寒天(さんてん)(本(ほん)二(二)五(五))

アラ(あら)二(二)五(五)アラ(あら)二(二)五(五)

里芋(なす)蟹(かに)詰(づ)き カマボコ

西坂商店

市内アウストラリア街
二二〇一
二二一ハラカス
一九三五

D. S. DE GALLIERE
PARTERA
市内二二一・二二二番
二二一六

GALANIE

肺心臟肝臓胃
X光線
診察日 4水 金
各科専門
花柳病科専門
毎月十八日・廿九日
午前二時・十六時
午後二時・十九時
③初診三ペソ、追診二ペソ
手りの詰(づ)者(し)は初診無料(りゆう)

謹啓
御繁昌の販(はん)賣(めい)至極(じごく)存(し)ます
本公司(こうぎょう)は洗(せん)石(せき)鹼(ねん)製(せい)造(ぞう)工場(こうじょう)を開(ひら)け
ました就(さ)いては安(やす)價(ひ)良(りょう)品(ひん)質(しつ)本(ほん)位(い)をモント
として勉強致(めうこうしつ)しますから何(なん)多(た)少(すこ)うに依(よ)ります
す御(ご)注(ちゆう)意(い)の程(てい)を御(ご)願(ねが)申(ま)上(あが)ます

Fabrica de jabon uso
doméstico
marca "Kumano"
Deseado 3794
Alloesta
— C. —

昭和八年五月
「カマ」印洗濯石鹼工場
松本音市

昭和八年五月廿七日

ドメツク・ガルシア提督の情けに

雷活ふた日本娘

||バタフライのローマンスそのまゝ||

アルミランテ・ドメツクガルシニアき父親に、ニッポンムスくを母親として生れた混血兒が今は三人の子のよきママとなり、せ九年前に別れた異国之父、老提督から今月こそはやさしい便りが、吹く春風に東つて来るであらうと父を慕ふ心に燃え、ながら喜びの日を待ちわびてゐる。

X X X X

(27) 第數奇五ローマンスの源は廿年前に報道する。當時超非常時にあつた我が國では、ロシヤクバルチック艦隊を邀撃せんかために帝國海軍としてはどうか船艦でも喉かり手が出るほど欲しい状態にあつたが折しもアルゼンチンではイタリーで建造した七千七百噸の装甲巡洋艦日進、春日を快く我が國に譲渡した。これについて陰にあり、献身的努力を拂つた人々誰ありう當時大佐のドメツク・ガルシア提督で、明治廿七年同提督は日進春日と共にアルゼンチン公使付武官にて、

官として東朝した。提督は時四十四歳の男盛りで文字通り我國に東奔西走してゐたが同年秋要務を帯びて名古屋に来たり同市堅馬藏町の名古屋ホテルに数日滞在することにあつた。

提督の身の廻りの世話を焼いた

その時の文中やえさんといふ当時

迎委員会を組織し帝國ホテルで協議会まで開き、國寶として招待し

ようとまで話が持ち上つたが、同

提督來朝の記事を新聞によつて知

つたきく子さんは飛び上る思ひで

また同年七月名古屋東区白壁町四

二一アルゼンチン名譽領事阿部方

平氏の斡旋により名古屋商工會議所でアルゼンチン商品展覽会が開

かれた。

その時經濟使節として來朝して

るた提督とは親交のある同國々元

銀行取締役メジヤ氏が末名するこ

とさ知つたきく子さんは父提督の

近狀を一言ふりと聞きたいと人を

介して「歸國せられたら寫眞とお

受けた提督は別れを惜じみに末名

氏も引受けました年本に歸國しま

すかう末年(昭和八年)の三月中に

は嬉しい便りと寫眞が着きませう

きくの妻横井たけさんの方の養育をと父を慕ふ子の心からある依頼をとおり大正十四年養子を迎へ長男快諾した。その後幾月待ちに待つ昇(エオ)君、次男満男(エオ)君、長女弘子(ミオ)ちゃんのお母さんとして

家業を助けてゐる。

名古屋市外鳴海町矢ノ切にきく子

のせ九(セキ)年の實母やえさんを訪

へは語る。

せ九年生れたばかりのきく子

を抱いて名古屋駅頭で別れて以

来、また会ふ日をきく子に与へ

てやりたいと毎日念願してきります。

きく子がお腹にゐる時も

し男の子が生れたらママさんや

えさんのことと一緒に私が引き

とつて帰國します。女の子だつ

たらあなたが育て、やつて下さ

いそしてあなたも未だ若いから

良縁を求めて縁づいて下さ

いはれました。そして女の子で

あつたらその子が満二十才にお

るまで養育費を送りますといつて

あられましたが中には入つたためか一度も送金がありませ

んでした。何はともあれきく子

と孫たちを一日お見せしたいと

ておられましたかなかに入つた

たが、一度も送金がありませ

んでした。何はともあれきく子

と孫たちを一日お見せしたいと

内外時報

(昭和八年五月五日)

四國協力案仮調印

歐洲平和維持の目的でヨソリ
一ニによりて編み出された英佛
獨伊四國協力案は佛の修
正要求に對し獨乙の反対ありて
行惱んでゐたが獨乙は反対を撤
回一たがで漸々と成立するに至り
せ三日羅馬に於て四國代表者の
間に仮調印済ました。

然聯盟規約第十條（領土保全、
丁井に侵畠せられた國を擁護
する規定）を支持する事、
ウルサイユ条約改訂の項に就
ては聯盟規約第十九條に從
ひ改訂する事を得としたが、
ひ改訂する事を得としたが、
其必要を明瞭に表さず、獨
乙に對して軍備均等を原則とす
る事を規定し、軍縮の必要
効力を向ふ十ヶ年

号八十六百
陸軍士官学校、海軍兵學校さ
初め武大學々生共に各中等
學校生徒は廿四日（大樂日前

(夜) 武市々役所生産の下に一大
愛國行列を行ふ事にあつたが
これら學生の大集團は樂隊附
で同日午後九時ヨンダレソ前日集
合の上アラサマーヨに練出一て政
廳前に至り國歌合唱する由
(以上廿二日記す)

△ 食料品販賣

卸値で配達致します

○白米一等一キロ四十仙(半俵以上)

○アセイテ一升八十仙、九十仙

○石鹼五キロニッペソ、其他醤油

○フィオ叻啡、茶、マテ茶

○アルミドン、チコリア用品

○商石諸物件、地家屋賣

○仲介、早手チカラ譲否數軒

申通一二三四五別訪問御用伺ひ

ます、近郊キニタにも參り申

ります。

有り、

中本商店

市内コリエンテス街東七三
電話市外62-9491

商船登録日取

あふりか丸 五月廿一日入港
六月四日出帆
もんじびあ丸 六月七日入港
全十四日出帆

大阪商船株式会社
支店
ブエヌエアイレス

ERMINDA R DE YASPRIZZA
Partera especialista diplomada
HUMBERTO I° 1735

△ 産波女

大年の経験あり
日本人の御家庭には
毎度御贋便にござ
ります

取扱十箇、織物

LA FRANCO ARGENTINA CAPITALIZACION

SOCIEDAD ANONIMA
CALLE CANGALIO 666

U.T. 37 (RIVADAVIA) 7680, 7681, 7682.

貯蓄債券賣出

僅少の節約に依り小資

本を造り上げやうとする

御方は本社發行の貯蓄

債券をお賣求め下さい。

さうば何等犠牲を拂ひこ

づく容易に貴下の目的は

達せられませう

詳細は武市、宮本好氏

ロサリオ市、松本秀喜氏

に御問合せを願ひます

明書申込表本連呈

農業肥料に關する一

切の商談に應じます

詳細は武市、宮本好氏

ロサリオ市、松本秀喜氏

に御問合せを願ひます

明書申込表本連呈

農業肥料に關する一

切の商談に應じます

ラ・フランコ・アルヘンティナ
債券株式會社

S. S. Inspector K. Miyamoto
(Capitalizacíon)

興業銀行

日本銀行

横浜銀行

新潟銀行

福島銀行

山形銀行

秋田銀行

岩手銀行

青森銀行

宮城銀行

福島銀行

新潟銀行

山形銀行

秋田銀行

岩手銀行

青森銀行

宮城銀行

福島銀行

新潟銀行

山形銀行

秋田銀行

岩手銀行

青森銀行

昭和八年五月廿五日

告示

呼証明ニ關スル件

寄出ノ際被呼寄人か前記ニ該當入ル者ナレトキハ先づ移民局ヨリ入國許可証下附ヲ受ケ然後當館ノ手続キテ

年一月一日以降當國ノ移民入國制限セラレタルハ告示清ノ通ナル如其後

經濟界ノ不況ニ伴ヒ失業者增加ナ

見タル結果今後入國ノ許可セラル者

左ノ如シ

当國在住者ノ近親

前記大統領令三八近親者トニテ兩親

祖父母配偶者子女兄弟妹孫及

内親

契約シアルモ移民局ニ於テハ

ミタ記載シタルモ移民局ニ於テハ

養育者又配偶者子弟妹孫

〔Cedula de Convalecio〕並ニ婚約者ニ對シテモ之ニ

準シタル取扱ヲ与フル由ナリ

(b) 虞傭契約ヲ有スル持殊技能者

美國ニ於テ確実且有才力ナル植民会社

各種企業会社又ハ團体等ノ虞傭ニ

係リ一定期間内帶在スル特殊技能者

ニシテ雇主ヨリ移民局ニ虞傭契約

書ヲ提出シテ入國許可（申請アリタ

ル者ヨリ意味シ個人經營、小規模ノ

店舗農園又ハ工場等ノ雇用ニ係ル

般移民ノ入國ハ之ヲ許可セズ

(c) 滾車又漁船（一等客

（D）（E）（F）（G）（H）（I）（J）（K）（L）（M）（N）（O）（P）（Q）（R）（S）（T）（U）（V）（W）（X）（Y）（Z）

提示金通貨壹千五百ペソヲ所持

シ且ツ當國ニ於テ既ニ就職口ヲ有スル

農業從事者

再渡航者及其妻子（同行、場合）

旅券、

旅券類

申請人ハ當國入國者レコードノ証據

（二）申請人ハ當國入國者レコードノ証據

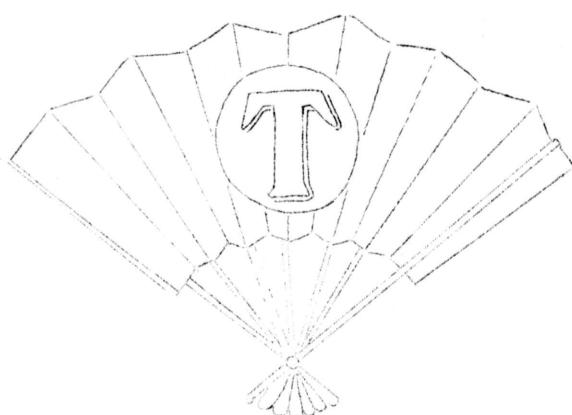
申請人ハ當國入國者レコードノ証據

申請人ハ當國入國者レ

紀念祭

祝

亞國獨立



JOSE TOMISAKI & Hno.

ESCRITORIO: MAGALLANES 1250 U.T. 21 BARR. 2628
CABLE ADDRESS: TOMISAKI

VENTA POR MAYOR ESTAMPILLA MARCA "ABANICO"

ALMACEN DE COMESTIBLES Y BEBIDAS

HERNANDARIAS 1544 U.T. 21, BARR. 1736

BAZAR-MENAJE: ALVARADO 1173

CARNICERIA N° 1. ALVARADO 1177

CARNICERIA N° 2. HERNANDARIAS 1538

電信署 トミサキ

事務所

市内 マガジヤネス街 一二三。
電話 ニ二一(バラーカス)一三六三八。

富士崎商店

大阪商船株式會社

指定御用達

扇印割引切手販賣部
白米雜穀日用食料品
牛豚肉販賣腸詰類一切
船酒雜貨小賣
舶御用
商部種類各

P④

祝亞國獨立祭

宮腰千葉太

祝亞國獨立祭

芝崎彌額爾

福岡庄太郎
祝亞國獨立祭

祝獨立紀念祭

日本野球院

祭念紀立獨祝

比嘉榮一	内藤鶴雄	上桶俊一	川北平太郎	北川稔	大垣俊雄
一本多次郎	桐原茂雄	岡部壯一	知念 <small>アリオ市</small>	菊地銀三	田中菊次
羽生兄弟	新庄信三郎	王城新次郎	蒲河野通岱	石川芳範	三島定志
在日本園藝會 在亞	蓬萊園藝同業組合	日本庭球俱樂部	農業研究會	日本小學校	在日本人會 在亞

祭念紀立獨祝

小林義彦	太田千代繁	山本喜平	栗谷信	門田雄吉	本間鉄雄	伊藤清藏
------	-------	------	-----	------	------	------

上田平之	内藤晃	腸水鉄彌	西澤正平	原田靜雄	山本栄治郎
------	-----	------	------	------	-------

野村栄次郎	岡田領治	東利作	福田勝市	河野慶治	曰高喜依
-------	------	-----	------	------	------

オニブー 會	在ミシオネス 北進會	日本ジニオール 少年蹴球團	自動車運轉手協會 在亞日本人	紅白俱樂部
-----------	---------------	------------------	-------------------	-------

祭念紀立獨祝

高木一男	横山重馬	村上四郎	松井莞爾	門村眞一	後藤貞彦	星野留造	崎間麗徳	坂本新吾
原田四郎	石井白帆	上村清一 <small>ロサリオ市</small>	西久保喜一 <small>ロサリオ市</small>	中間武右衛門				
興村禎吉	岩住玄伍	横尾一	杉本清次郎	請村常次郎				
村山豊	喜屋武哲雄	渡辺安治	吉田富	梶本儀平				

CAFE TOKIO

M.K. MIHURA y Cia
CASA MATERIZ MERCEDES F.C.O.
SUCURSAL JUNIN F.C.P.

三浦興吉
支店 フニン市

本店 メルセデス市

金子良平

五月廿五日

カフエ 東京
祝独立祭

TINTORERIA SAUZO

RAMON L. FALCON 2386 VI. 63, VOLTA 0733

BUENOS AIRES

齋藤彦藏

洗濯店 さいとを

祝独立祭

25 DE MAYO
1810 1933
THE JAPAN BAR

新垣德衛
大城永蒲

ヤパン・バ

祝
獨
立
泰

CAFE SATUMA
DE KUROKAWA H^{NOS}
CASA PRINCIPAL
RECONQUISTA 424 U.T.-31-2896
SUCURSAL
Av.I.N.ALEM 316-22 U.T.-31-1571

月廿五日
立春
壬辰年

CABIN JAPON

DE J. TAKEUCHI
ROSPARIO F.C.C.A.

竹內室吉

口サリオ市

祝
獨
立
你

本店 カフエハボン
ナムルチン街

本店 カフェ・ハボン
第一支店 カフェ・イ・ビジャル
サントルテン街 六五八

CONFITERIA Y PASTELERIA
LA JAPONESA
CALLE URQUIZA 2246
ROSARIO

祝 独立紀念祭
五月廿五日
石井 兼利
ロサリオ市
ヨシタリオラスボネサ

RESTAURANT
JAPONES
DE
LILY S. YAMAGUCHI

祝 独立
紀念祭
五月廿五日

CALLE RIYADAVIA 484
U.T. 6526
CORDOBA
F.C.C.A.

祝 独立
紀念祭

五月廿五日

大西 佐一郎

TINTORERIA
BELGRANO
CASA MATERIA RIVADAVIA 11336
U.T. 64, LINIERS 619
SUC. N° 2 RAMOS MEJIA F.C.O.
BOLIVAR 85
SUC. N° 3 ARTE 61, HAEDO F.C.O.
U.T. 69 Haedo 112

土 井 兄 弟

祝 独 立 祭

五月廿五日

ALMACEN
Y BAZAR
DE C. NAKAGAWA
SUARES 1300 U.T. 21, 0869

中 川 商 店

祝 独 立 祭

五月廿五日

アルマセン兼バザル

祝 独 立 祭
紀 念 祭
松 福 堂 荷 子 店
松 尾 好 一

市内 ランバレー街 一一六二
リ・ト・五四一 五〇三三

CAFE TOKIO⁶³⁹⁹
DE
EIJI NAKAMA
TANDIL F.C.S.

中 間 榮 二

祝 独 立 祭

タンデイル市
カフエ 東京

TINTORERIA
"JAPONESA"
DE
JULIO M. MIYATA
PAMPA 2420 U.T. - 73-3560

祝
独
立
紀
念
祭
五
月
廿
五
日
宮
田
政
市

CAFE-BAR Y BILLARES
"DAI NIPPON"
YAMADA Y YOSHIMURA
CORRIENTE 2561-63
U.T. 47, CUJO 6663
Buenos Aires

祝
独
立
祭
吉
山
田
条
次
大
日本
珈
琲
店

25 DE MAYO
1810 1933

BAR Y RESTAURANT
ASTURIAS

Y
BUENOS AIRES
CORTON Y GOMEZ Hnos.

25 de MAYO 299

esq. JARMIENTO

U.T. 33-3414, 1698

BUENOS AIRES

TINTORERIA
"TOKIO"
EN BELGRANO
MENDOZA 2450 U.T. 52-2819

祝
独
立
紀
念
祭
岩
尾
朝
平
平
田
綱
吉
五
月
廿
五
日

TINTORERIA
EL YOKOHAMA
TALLER DE LAVADO Y PLANCHADO
B° MITRE 2511, U.T. 47-7159

祝独立紀念祭
五月廿五日
染濯店 横浜
上久保文吉

ALMACEN
NISHISAKA

祝獨立紀念祭
日用食料品
味噌・醤油・漬物製造販賣
西坂貫太商店
市内アストラリア街一〇一
電話二二一六ラカス一二九一五

祝独立
紀念祭

御料理
御旅館
圓和館
杉本春松
市内ヨリエテス街二五二九
電話四七一六二三一八七六三

TINTORERIA
JAPON
DE G. TAKEMURA
SANTA FE 3600 esq. ARRIAGA
U.T. 71 Palermo 6589

祝独立祭
五月廿五日
洗濯店 ハボン
竹村銀次郎

TINTORERIA
LA HIGIENICA
 DE
 K. HONDE M.P.
 MAIPU 856, U.T. 31, Retiro 0344
 B° A°.

祝独立祭
 五月廿五日
 全本出嘉太郎
 小市

CAFE Y CERVECERIA
"LA SATUMA"
 Gral. Hornos 54, U.T. 23, 0526
 B°. AIRES

祝独立紀念祭

五月廿五日

加竹久
 藤内松水
 吉武純武
 隆義雄二

祝
祭念紀立独

御下宿

末廣館

尾崎幸千代
 市内 パトリシオス街 一九
 電話 二三一(三ルデシ)一五七三五

祝
祭立獨國亞

松田清市
 市内 チヤカブコ街 七七〇
 電話 (アベニーダ)〇三四三

たるま亭

EL TOKIO

TINTORERIA Y TALLER DE SOMBREROS

DE J. KAMIOKE

INDEPENDENCIA 3693

U.T. 45, LORIA 1365

染色店 東京

上桶 甚太郎

祭念紀立独祝

TINTORERIA

"GRAN SUD"

BRASIL 945, U.T. 23, B.O. 3235

吉田仁吉

染色店 グランスード

TINTORERIA

BELGRANO

MONROE 2937 U.T. 52, 3981

花本保

CLINICA MEDICA

CANGALLO

CANGALLO 1542

Atendida personalmente
por su director

Dr. A. GODEL

午前九時
午後三時
—
—

各科專門
診察時間

腎臟 神經系統
心臟 痘病
婦人病 胃腸病
病 梅毒
肺毒

A. Fernandez Vega

Articulos generales para sombreros
Rasas y cintas para fabricas
Surtido de tafiletes nacionales
y extranjeros.

BOYACA 468 B. AIRP.
U.T. 66 Flores 1093.

TINTORERIA
 "NUEVA TOKYO"
 DE Y. FUKATA
 AYACUCHO 437, B° A.
 U.T 47, CUYO 7226

深田八重郎

祭念紀立独祝

TINTORERIA
 "YOKOHAMA"

菅原長吉
 MAIPU 683
 B. AIRES
 U.T.
 31. RETIRO
 2168.

日本座敷
 文化住宅
 大工并に
 指物師
 山本
 建築
 玄

CLINICA MEDICA
 CALLAO
 539 ~ CALLAO ~ 539
 Director Dr. L. RENOLIN

Gran Casa
 de Baño
 CALLE BELGRANO 1038

各科専門
 腎臓、婦人病
 梅毒、淋病
 心臓、胃腸、肺

御入浴
 日本人方に
 おなじみの
 高等衛生

GRAN TALLER
 "EL ASAHU"
 CASA MATERIAZ CHARCAS 1873, B.A.
 U.T. 44 JUNCAL 4566
 A.U.C. CALLE CONSTITUCION 148,
 SAN FERNANDO F.C.C.A.
 U.T. (S.FERNANDO) 46

全全全

宮園新之助
 三久友二郎ニ二助

祭念紀立祝

とうふきにやく

製造販賣

松堂商店

市内 カリオルニア街 二二八四
 電話 ニ二二二二一四〇一

佐藤貞則
 寫眞師

市内 サルタ街 一五八
 電話 リバダビヤ 五七〇四

DENTISTA
 Dr. B. Buljewich

Bdo. de Irigoyen 1404
 U.T. 23 (B.Orden) 0279

B. AIRE, S

午後八時まで
 診察時間
 午前九時より
 歯科医

ホフマン会社
 指定機械士

トリビオズメス

取付一切迅速廉價

ホフマン印。ブランキヤ機
 并にガルデーラの修繕

CARLOS CALVO 1159
 U.T. 23, B.ORDEN 4564

TINTORERIA
"YOKO"
DE Y. OKAWA
ARENALSF 2501
U.T. 44 JUNCAL 4675

大河栄一

祭念紀立独祝

C. Yamada

MASAJISTA JAPONES
CONCORDIA 4778
U.T. 50, DEVOTO 1226

山田忠重

日本式按摩並
鍼灸治療

"EL NORTE"
LAVADO Y PLANCHADO

PARAGUAY
1328

谷本兼吉

洗濯店
元ルテ
U.T.
44, 5064



AGRUPACION MEDICA
ANTIVENerea

梅 淋 病

LAVALLE 310 esq. 25 de MAYO

P. ANTONINO

Prof. ARGENTINO

バイ
レ教授
アントニ

SARMIENTO 820 BAILES

25 de MAYO
 1810 1933
CAFE
SAN MARTIN
J. SAKAMOTO Y CIA
JUNIN Y CORDOBA-CORRIENTES

全寺全坂寺
 田 本田
 恒義青俊秀
 雄雄サ一吉

ALMACEN
CASA DRY

CORRIENTES

1810
 1933
 ユリエンテス市
 アルマゼンカサドリ
 津曲諦二
 5.
 25

祝独立紀念祭

CAFE JAPONES
 ~ DE ~
 MATSUYAMA Y SHOJI
 PARANA E. RIO

CASA MATERIAZ
 URQUIZA
 519

庄司善右衛門
 松山嘉次郎
 パラナ市
 カフチハボネス

五月廿五日

祝独立記念祭

SUCURSAL
 25 DE MAYO
 64

CAFE JAPONES
RESTAURANT Y BILLARES
DE HIGAYCHA
CORRIENTES

祝独立紀念祭
五月廿五日
比嘉碩榮儀部
カフェイ・レスラ・ハボネス

CAFE TOKIO
DE HIRAI HNO
SANTAFE

祝独立紀念祭
平井治勝庄
全六次
本店
第一支店
第二支店
サンタニ市カ王東京〔創立九三年〕
リバダビア街二三三番
サンマルティン街二四番

CAFE JAPONES
CASA CENTRAL AVELLANEDA E INDEPENDENCIA
SUCURSAL AVELLANEDA Y 24 de SETIEMBRE
SANTIAGO DEL ESTERO, F.C.C.A.

石原正一

祝独立祭
五月廿五日

サンティアゴ・デル・エスチエロ市
カフェ・ハボネス

CAFE TOKIO
DE
Z. NAKAMA
DOLORES F.C.S.

祝独立紀念祭
ドロレス市
カフェ東京
中間善右衛門

CAFE NIPONES
DE
T. TSURU
AZUL F.C.S.

祝独立紀念祭
アスル市
カフェニッポン
鶴辰次
全馬

25 DE MAYO
1810 1933
BILLARES
BRUNSWICK

Material preferido en las
casas de primera categoría

VENTA A PLAZOS
SIN RECARGO DE PRECIOS

CANGALLO 1818

U.T. 47 CUYO 3577

BUENOS AIRES

祝亞國独立祭

五月廿五日

小那霸全吉

TINTORERIA
"JAPONÉS"

DE K. USHIKAWA
CORRIENTES

石川亀下

コリエンテス市
染色店ハボネス

祝独立祭

五月廿五日

FABRICA
DE MUEBLES
DE BAMBU
DE IKUJI SAEKI
COCHABAMBA 1300

佐伯亥九二

竹細工製造販賣

祝独立祭

五月廿五日

RESTAURANT
"YOKOHAMA"

~ DE ~
Z. NAKAGANEKU
CORRIENTES

仲兼久前和

コリエンテス市
レストラン横浜

祝独立祭

五月廿五日

TINTORERIA
"SAGA"
DE K. KITAJIMA

MEXICO 1424, U.T.-38-1259

祝独立祭
北島覺逸

五月廿五日

CAFE TOKIO

25 DE MAYO 14-22
TUCUMAN, F.C.C.A.

祝
独
立
紀
念
祭

宮小吉
本國崎
嶺與
肇雄吉

ツクマン市
カフエ 東京
五月廿五日

CAFE YOKOHAMA

CASA MATRIZ, SANTA FE 1172
SUC. CORRIENTES ESQ.
Av. PELLEGRINI
ROSARIO

祝
独
立
紀
念
祭

狩中小園正次郎
集金庄成郎
カフエ 横浜
五月廿五日

CAFE TOKIO

POSADAS (MISIONES)

祝
独
立
祭

全全全山口喜代志
六郎 實之助範一
カフエ 東京
ボサード市
五月廿五日

母國觀光團募集

今ぞ母國訪向の絶好機

秋の紅葉
内地の御正月
春の御花見

三好季節を懷しき母國の山河と親しみ
活動力を倍加し再び亞國へ歸りませう。

船賃特別大割引

特參往復 並貨金六百五拾ペソ以内

(換算割引如何に依り更に引下す)

切符有効期間 約壹年半(發行日より)

使用船 大阪商船優秀船

アエノス・アイレス丸(壹万毛)

武港發 本港着 申込メ定期限 一月廿三日

日本着 申込メ定期限 七月廿四日

詳細は左記へ御問合せを乞ふ。直接參上又は
規を御送り致します。

主催者 大阪商船株式会社 指定乗船切符仲次所

林川塩澤商店

(内規御入用の方は大阪商船支店、兩邦字新聞社にも有ります)

母國觀光團內規

團員式拾名位より以上の事
申込者少數の場合は延期又は中止することあるべし。

往復賃金 並貨 六百五拾ペソ以内とす。
(組し子供十二才以下半額、七才以下四分之一、三才以下無賃)

主催者は渡航の手続及び船内の規律等責任を負ふ。
(換算割引如何に依り更に引下す)
當國官憲領事館、日本側領事館裏書等渡航手續に要する

旅費は各自負擔の事。
切符の有効期間は発行の日より約一年半と定む。

復航不乗船の場合賃金は返還せず。

他人に切符を譲渡し又は名義書換等御断り。

神戸より郷里返商船御利用は船賃無料

但し鹿児島行を除く、沖繩行 五割引

アエノス・アイレス港発来る八月十四日、アエノス・アイレス丸の予定

日本着 桜月廿三日(横浜) 十月廿六日(神戸)

日本着の上は各自の自由行動。

帰途の乗船は大阪商船南北又は阿弗利加航路各船御随意。

申込者は手金として並貨參拾ペソ拂込み(ニシ)

乗船取消の場合は手金返還せず。

但し他の希望者に譲渡す事を得。

申込締定期限は七月廿日迄とす。

途中及び日本着後の経費両替、又は帰並の際家族同伴等は対しては

主催者特別御相談に應す。

一九三三年五月

CAFE TOKIO
DE
HIGA Y ASATO
JUJUY, F.C.C.N.A.

祝独立紀念祭
五月廿五日
安比嘉永昌行亀
比嘉市東京
フフイカフエ

JAPAN BAR
CAFE Y BILLARES
J. B. ALBERDI 90,
SALTA, F.C.C.N.A.

祝独立紀念祭
五月廿五日
和民嘉比
バニヤン・ジヤパン
市タルサ

1810 25 DE MAYO 1933
SIERRA DE CORDOBA

HOTEL "PLAZA"

DE
JUAN KAWABATA

川端窩 QUINTA UNQUILLO JAPONESA
F.C.C.C.

コルドバ州
ウシギーリョ

CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
Concesion 718



亞爾然丁時報
自印
U.T.23 Borden 7051
發行人 水野 勉